

令和5年度保健衛生事業報告書

東久留米市
福祉保健部健康課

目 次

1 予防接種事業.....	1
2 休日診療事業	11
3 小児初期救急平日準夜間診療事業	12
4 感染症予防事業	12
5 災害対策用備蓄品等の整備事業	13
6 大気汚染医療費助成受付事務	14
7 犬の登録及び狂犬病予防接種事業	14
8 健康診査事業	15
9 特定保健指導事業	17
10 検診事業	18
11 母子健康手帳交付事業.....	20
12 妊婦健康診査	21
13 子育て応援メール配信事業(子育て応援アプリ)	22
14 乳児全戸訪問事業(新生児訪問・こんにちは赤ちゃん訪問)	22
15 産婦・乳幼児健康診査事業.....	23
16 妊婦歯科健康診査	26
17 1歳6か月児歯科健康診査.....	27
18 2歳児歯科健康診査	28
19 3歳児歯科健康診査	29
20 乳幼児歯科相談事業.....	30
21 はじめてのはみがき“歯っぴーベイビー”	30
22 健康増進事業.....	31
23 健康づくり計画の推進	35
24 自殺対策事業.....	45
25 保健師・栄養士・歯科衛生士による相談.....	48
26 栄養関連事業.....	49
27 委員会等.....	52
28 市民のための医療講座.....	54

1 予防接種事業

(1) 定期予防接種

感染症の予防及びまん延を防ぐため、予防接種法に基づき定期予防接種を実施する。また、予防接種への理解を深めるための小冊子「予防接種と子どもの健康」を配布している。

① 対象疾病及び年齢

種 別			標 準 年 齢 等	接種体制
A 類 疾 病	B型肝炎	1 回目	生後 2 月から 9 月に至るまでの間	個別接種
		2 回目		
		3 回目		
	ロタリックス	1 回目	出生 6 週 0 日後から 24 週 0 日後まで	個別接種
		2 回目		
	ロタテック	1 回目	出生 6 週 0 日後から 32 週 0 日後まで	個別接種
		2 回目		
		3 回目		
	ヒブ	初回	生後 2 月から 7 月に至るまでの間	個別接種
		追加	初回接種(3 回※1)終了後 7 月に達した時から 13 月に達するまで	
	小児用肺炎球菌	初回	生後 2 月から 7 月に至るまでの間	個別接種
		追加	初回接種(3 回※1)終了後、60 日以上の間隔を置いて、生後 12 月から 15 月に至るまでの間	
	不活化ポリオ	1 期初回	生後 3 月に達した時から生後 12 月に達するまで	個別接種
		1 期追加	初回接種(3 回)後 12 月に達した時から 18 月に達するまで	
	四種混合	1 期初回	生後 3 月に達した時から生後 12 月に達するまで	個別接種
		1 期追加	初回接種(3 回)後 12 月に達した時から 18 月に達するまで	
	二種混合	2 期	11 歳に達した時から 12 歳に達するまで	個別接種
	麻しん風しん混合	1 期	生後 12 月から生後 24 月に至るまでの間	個別接種
		2 期	年長児(5 歳以上 7 歳未満の者であって、小学校就学の始期に達する日の 1 年前の日から当該始期に達する日の前日までの間にある者)	
	風しん	5 期	昭和 37 年 4 月 2 日から昭和 54 年 4 月 1 日までの間に生まれた男性の中で低抗体の者	個別接種
	日本脳炎	1 期初回	3 歳に達した時から 4 歳に達するまで	個別接種
		1 期追加	4 歳に達した時から 5 歳に達するまで	
		2 期	9 歳に達した時から 10 歳に達するまで	
	子宮頸がん予防ワクチン		中学 1 年生相当の女子	個別接種
	水痘	1 回目	生後 12 月から生後 15 月に至るまでの間	個別接種
		2 回目	1 回目の接種終了後 6 月から 12 月に至るまでの間	
	B C G		生後 5 月から 8 月に至るまでの間	集団接種
B 類 疾 病	高齢者の季節性インフルエンザ		65 歳以上及び 60 歳以上 65 歳未満の者で心臓、腎臓又は呼吸器等の機能に重い障害を有する者	個別接種
	成人用肺炎球菌		令和 5 年度中に 65 歳、70 歳、75 歳、80 歳、85 歳、90 歳、95 歳、100 歳になる者及び 60 歳以上 65 歳未満で心臓、腎臓又は呼吸器等の機能に重い障害を有する者	個別接種

※1 ヒブ、小児用肺炎球菌は、接種開始月齢等によって接種回数が異なります。

②日程・実施方法

ア 個別接種

(ア) B型肝炎、ロタ、ヒブ、小児用肺炎球菌、不活化ポリオ、四種混合、麻しん風しん、水痘、日本脳炎、二種混合、HPVワクチン

- ・期間 令和5年4月1日から令和6年3月31日まで
- ・場所 市内医療機関(18 医療機関)…東久留米市医師会へ委託
市外医療機関…小平市医師会、東村山市医師会、清瀬市医師会、
西東京市医師会、東京都立小児総合医療センターへ委託

(イ) 高齢者の季節性インフルエンザ

- ・期間 令和5年10月1日から令和6年1月31日まで
- ・場所 市内医療機関(45 医療機関) …東久留米市医師会へ委託
市外医療機関…小平市医師会、東村山市医師会、清瀬市医師会、
西東京市医師会、洪庵会いぐさクリニック(杉並区)へ委託

(ウ) 成人用肺炎球菌

- ・期間 令和5年4月1日から令和6年3月31日まで
- ・場所 市内医療機関(36 医療機関)…東久留米市医師会へ委託
市外医療機関…洪庵会いぐさクリニック(杉並区)へ委託

(エ) 風しん第5期

- ・期間 令和5年4月1日から令和6年3月31日まで
- ・場所 全国の風しん第5期定期接種受託医療機関

イ 集団接種

(ア) BCG

- ・期間 令和5年4月から令和6年3月まで、年12回
- ・場所 市内実施場所…わくわく健康プラザ…結核予防会複十字病院へ委託
市外医療機関…東京都立小児総合医療センター

③実施状況

種 別	対象者数(※1) (人)	接種者数 (人)	予診のみ (人)	接種率 (%)
B型肝炎 1回目	633	626	3	99
2回目	633	633	2	100
3回目	633	629	6	99
ロタリックス 1回目	633	591	3	93
2回目	633	585	4	92
ロタテック 1回目	633	36	0	6
2回目	633	41	0	6
3回目	633	44	0	7
ヒブ 初回	1,899	1,906	7	100
追加	633	667	6	105
小児用肺炎球菌 初回	1,899	1,909	7	101
追加	633	669	6	106
不活化ポリオ 1期初回	-	0	0	-
(※2) 1期追加	-	0	0	-
四種混合 1期初回	1,899	2,092	8	110
1期追加	633	647	6	102
二種混合	1000	675	0	68
麻しん風しん混合 1期	699	680	2	97
2期	918	864	1	94
風しん5期(※3)	-	91	0	-
日本脳炎 1期初回	1,614	1,574	8	98
1期追加	807	850	1	105
2期	1035	988	2	95
子宮頸がん(※4) 1回目	455	463	1	102
2回目	455	364	0	80
3回目	455	303	0	67
水痘 1回目	699	680	2	97
2回目	699	608	3	87
B C G	653	645	3	99
高齢者の季節性インフル エンザ(※5)	33,611	14,980	-	45
成人用肺炎球菌(※5)	5,711	1,192	-	21

(※1) 対象者数は、令和5年4月から令和6年3月までに標準的接種年齢を迎える者に対し、個別通知を送付した件数。ただし、(※2)から(※4)の場合を除く。

(※2) 四種混合へ切り替えが進められており、個別通知を行っていないため、対象者数は計上していない。

(※3) 抗体検査の結果が低抗体価である者が対象者となるため、対象者数は計上していない。

(※4) 対象者数は個別通知を発送した件数（新小学6年生女子）で、接種者数は定期接種対象者とキャッチアップ対象者を合算した件数。

(※5) 委託内容に「予診のみ」は含まれていないため、計上していない。

(2) 先天性風しん症候群対策予防接種

風しんは、免疫のない女性が妊娠中に感染すると、胎児が先天性風しん症候群となる恐れがある。また、妊婦は予防接種を受けることができないことから、妊婦に接触する機会が多い家族等も風しんを妊婦に感染させないよう十分な免疫を持つ必要がある。そのため、妊娠希望女性、その同居者及び妊婦の同居者が十分な免疫を持つことができるよう、風しんの免疫保有状態を確認するための抗体検査及び予防接種の費用を一部助成する。

①実施期間

令和 5 年 4 月 1 日から令和 6 年 3 月 31 日まで

②実施場所

市内医療機関(29 医療機関)…東久留米市医師会へ委託

③対象者

ア 抗体検査

市内在住の 19 歳以上の者で、以下(ア)～(ウ)のいずれかに該当する者に対し、風しん抗体検査の費用を無料とする。(ただし、風しん含有ワクチンの予防接種歴が 2 回以上ある者、過去に市が実施する抗体検査を受検したことがある者、風しん第 5 期定期接種対象者「昭和 37 年 4 月 2 日から昭和 54 年 4 月 1 日生まれ男性」は対象外とする。)

(ア) 妊娠希望女性

(イ) 妊婦の同居者

(ウ) アの同居者

イ 予防接種

上記(市内在住の 19 歳以上の者で、(ア)～(ウ)のいずれかに該当する者)のうち、抗体検査の結果が低抗体価(H I 法 : 16 倍以下、E I A 法 : 8.0 未満)であることを確認できる者に対し、任意予防接種である風しん等含有ワクチン接種費用を助成する。

④接種回数及び自己負担金額

ワクチン名	接種回数	自己負担金額
麻しん風しん混合ワクチン	1 回	1,300 円
風しん単独ワクチン	1 回	750 円

※生活保護受給世帯及び中国残留邦人等支援給付世帯の者は自己負担金を免除とする。

⑤実施状況

	実施件数
抗体検査	122 件
麻しん風しん混合ワクチン	145 件
風しん単独ワクチン	0 件

(3) 带状疱疹ワクチン任意接種助成事業

任意予防接種である带状疱疹ワクチンの予防接種を受けた者に対し、予算の範囲内で予防接種の費用の一部を助成することにより経済的な負担を軽減し、もって市民の健康保持及び増進を図る。

①実施期間

令和 5 年 11 月 1 日から令和 6 年 3 月 31 日まで

②対象者

令和 5 年 4 月 1 日以後に予防接種を受け、実費を負担した者で、かつ予防接種を受けた日において、次の各号のいずれにも該当する者

ア 東久留米市に住民登録がある者

イ 50 歳以上の者

ウ 過去にこの要綱の規定による償還払いを受けていない者。ただし、乾燥組換え带状疱疹ワクチンによる 1 回目の予防接種に係る償還払いを受けた者で、同ワクチンによる 2 回目の予防接種に係る償還払いを受けようとする者を除く

エ その他市長が認めた者

③償還額及び回数

ア 乾燥弱毒生水痘ワクチン 4,000 円 (1 回まで)

イ 乾燥組換え带状疱疹ワクチン 10,000 円 (2 回まで)

④申請

	申請件数
乾燥弱毒生水痘ワクチン	115 件
乾燥組換え带状疱疹ワクチン	583 件

(4) 新型コロナウイルスワクチン接種事業

予防接種法(昭和 23 年法律第 68 号)第 6 条の規定に基づく予防接種の実施により、伝染のおそれのある新型コロナウイルス感染症の発生の防止及び蔓延の予防を図り、市民の健康の維持及び増進に資することを目的として実施する。

① 接種期間 令和 3 年 2 月 17 日から令和 6 年 3 月 31 日まで

(令和 3 年 2 月 16 日付新型コロナウイルス感染症に係る予防接種の実施について(指示))

※ 令和 3 年 11 月 16 日付「新型コロナウイルス感染症に係る予防接種の実施について(指示)」の一部改正により、接種期間を令和 4 年 9 月 30 日まで延長

※ 令和 4 年 9 月 16 日付「新型コロナウイルス感染症に係る予防接種の実施について(指示)」の一部改正により、接種期間を令和 5 年 3 月 31 日まで延長

※ 令和 5 年 3 月 8 日付「新型コロナウイルス感染症に係る予防接種の実施について(指示)」の一部改正により、接種期間を令和 6 年 3 月 31 日まで延長

② 接種対象者 生後 6 か月以上の市民

※ ファイザー社製、モデルナ社製各ワクチンの薬事承認により、対象年齢を 12 歳以上に引き下げ。

※ 予防接種実施規則の一部を改正する省令(令和 4 年厚生労働省令第 23 号)の交付により、5 歳以上 11 歳以下の者へ接種対象を拡大。

※ 予防接種実施規則の一部を改正する省令(令和 4 年厚生労働省令第 147 号)の交付により、生後 6 か月以上 4 歳以下の者へ接種対象を拡大。

③ 使用するワクチン

ファイザー社製、モデルナ社製ワクチン（1価、2価ワクチン、XBB1.5対応）

小児用ファイザー社製ワクチン（1価、2価ワクチン、XBB1.5対応）

乳幼児用ファイザー社製（1価、XBB1.5対応）

④ 接種実績

※新型コロナウイルスワクチン接種事業については、年度ではなく開始当初からの実績を掲載
接種実績（令和6年4月1日時点）

	対象者	個別接種	大規模接種等	職域接種	集団接種	合計
10代	8,024	13,093	354	69	849	14,365
20代	10,829	12,086	3,343	4,936	7,070	27,435
30代	11,959	13,273	3,555	4,961	9,035	30,824
40代	15,603	20,467	4,148	5,366	15,115	45,096
50代	18,444	29,776	5,375	6,166	20,551	61,868
60代	13,630	35,502	4,671	2,508	17,732	60,413
70代	14,337	55,153	3,848	22	19,254	78,277
80代	10,443	49,936	1,604	3	7,747	59,290
90代	2,392	11,655	485	2	1,358	13,500
100歳超	78	380	24	0	25	429
不明		9,266	464	66	1,755	11,551
合計	105,739	250,587	27,871	24,099	100,491	403,048

※ 不明とは、接種後に死亡等により、データ上「生年月日」、「性別」の区分ができなくなった者。

【再掲】接種実績(接種回数)

	対象者	1回目	2回目	3回目	4回目	5回目	6回目
10代	8,024	4,782 (59.6%)	4,729 (58.9%)	3,117 (38.8%)	1,346 (16.8%)	391 (4.9%)	0 (0.0%)
20代	10,829	9,294 (85.8%)	9,214 (85.1%)	6,106 (56.4%)	2,106 (19.4%)	585 (5.4%)	91 (0.8%)
30代	11,959	9,811 (82.0%)	9,751 (81.5%)	6,930 (57.9%)	2,947 (24.6%)	1,099 (9.2%)	201 (1.7%)
40代	15,603	13,264 (85.0%)	13,209 (84.7%)	10,368 (66.4%)	5,355 (34.3%)	2,217 (14.2%)	449 (2.9%)
50代	18,444	16,228 (88.0%)	16,177 (87.7%)	14,067 (76.3%)	9,311 (50.5%)	4,731 (25.7%)	860 (4.7%)
60代	13,630	12,362 (90.7%)	12,337 (90.5%)	11,732 (86.1%)	9,848 (72.3%)	7,432 (54.5%)	4,546 (33.4%)
70代	14,337	13,402 (93.5%)	13,374 (93.3%)	13,015 (90.8%)	12,095 (84.5%)	10,692 (74.6%)	8,773 (61.2%)
80代	10,443	9,927 (95.1%)	9,894 (94.7%)	9,464 (92.3%)	9,100 (87.1%)	8,196 (78.5%)	6,920 (66.3%)
90代	2,392	2,305 (96.4%)	2,303 (96.3%)	2,224 (93.0%)	2,077 (86.8%)	1,861 (77.8%)	1,542 (64.5%)
100歳超	78	72 (92.3%)	72 (92.3%)	70 (89.7%)	65 (83.3%)	59 (75.6%)	53 (67.9%)
不明		3,282	3,191	2,303	1,444	852	364
合計	105,739	94,729 (89.6%)	94,251 (89.1%)	79,576 (75.3%)	55,694 (52.7%)	38,115 (36.0%)	23,799 (22.5%)

	7 回目	合計
10 代	0 (0.0%)	14,365
20 代	39 (0.4%)	27,435
30 代	85 (0.7%)	30,825
40 代	234 (1.5%)	45,096
50 代	494 (2.7%)	61,868
60 代	2,156 (15.8%)	60,413
70 代	6,926 (48.3%)	78,277
80 代	5,609 (53.7%)	59,290
90 代	1,188 (49.7%)	13,500
100 歳超	38 (48.7%)	429
不明	115	11,551
合計	16,884 (16.0%)	403,048

【再掲】接種実績(ワクチン種別)

	対象者	ファイザー	ファイザー B A. 1	ファイザー B A. 4 / 5	ファイザー XBB1.5	モデルナ
10 代	8,045	11,188	85	1,624	490	833
20 代	10,828	11,322	159	1,692	404	12,835
30 代	11,957	11,560	273	1,903	665	14,817
40 代	15,816	16,424	414	3,586	1,360	20,618
50 代	18,341	21,946	632	6,191	3,027	25,284
60 代	13,556	27,442	517	8,806	4,474	15,265
70 代	14,531	42,112	343	16,817	7,399	8,638
80 代	10,363	34,520	228	13,787	6,144	3,295
90 代	2,301	8,036	80	3,027	1,399	635
100 歳超	69	246	3	109	44	22
不明		8,881	54	1,214	162	1,089
合計	105,807	193,677	2,788	58,756	25,568	103,331

	モデルナ B A. 1	モデルナ B A. 4/5	モデルナ XBB1.5	アストラ ゼネカ	ノババックス	第一三共	合計
10代	16	54	63	0	10	2	14,365
20代	410	399	172	0	39	3	27,435
30代	651	533	367	0	52	3	30,824
40代	1,143	729	735	12	67	8	45,096
50代	2,099	1,074	1,516	12	75	12	61,868
60代	1,067	1,483	1,305	4	34	14	60,411
70代	483	1,669	802	2	11	3	78,279
80代	210	772	331	0	3	0	59,290
90代	32	215	76	0	0	0	13,500
100歳超	0	5	0	0	0	0	429
不明	37	102	12	0	0	0	11,551
合計	6,148	7,035	5,379	30	291	45	403,048

接種実績(乳幼児)

	0～4歳	5歳	不明	計
1回目	151	52	0	203
2回目	148	52	0	200
3回目	121	49	0	170
4回目	60	8	0	68
合計	480	161	0	641

上記のうち、XBB. 1. 5を接種した乳幼児

	0～4歳	5歳	不明	計
1回目	13	1	0	14
2回目	11	1	0	12
3回目	12	4	0	16
4回目	60	8	0	68
合計	96	14	0	110

接種実績(小児)

	5歳	6～10歳	11・12歳	不明	計
1回目	549	471	578	2	1,600
2回目	526	444	552	2	1,524
3回目	250	225	178	0	653
4回目	114	100	47	0	261
5回目	47	45	11	0	103
合計	1,486	1,285	1,366	4	4,141

上記のうち、B A. 4 / 5 を接種した小児

	5 歳	6～10 歳	11・12 歳	不明	計
1 回目	0	0	0	0	0
2 回目	0	0	0	0	0
3 回目	23	13	11	0	47
4 回目	68	69	45	0	182
合計	91	82	56	0	229

上記のうち、X B B. 1. 5 を接種した小児

	5 歳	6～10 歳	11・12 歳	不明	計
1 回目	7	1	1	0	9
2 回目	4	1	1	0	6
3 回目	22	9	3	0	34
4 回目	46	31	2	0	79
5 回目	47	45	11	0	103
合計	126	87	18	0	231

(5) その他事業

ア 定期予防接種費用助成事業

定期予防接種を受けた者又はその保護者に対し、市がその費用の全部又は一部を予算の範囲で助成することにより、当該定期予防接種を受けた者又はその保護者の経済的負担を軽減するとともに、疾病の発生を予防し、もって市民の健康増進を図る。

①実施期間

令和 5 年 4 月 1 日から令和 6 年 3 月 31 日まで

②対象者

対象予防接種を受けた者又はその保護者で、次の各号の全てに該当する者。

(ア)あらかじめ市から予防接種依頼書の交付を受けて対象予防接種を受けた者

(イ)対象予防接種に要する費用の全額を負担した者

(ウ)対象予防接種を受けた日において市の住民基本台帳に記録されている者

(エ)その他市長が認める者

③助成件数

24 件

イ 特別の理由により免疫が消失した子に対する任意予防接種費用助成

特別の理由により免疫が消失し、接種済みの定期の予防接種の効果が期待できないと医師に診断され、任意で再度、予防接種を受ける場合に負担する接種費用を助成することで、疾病の発生及びまん延を予防するとともに、経済的負担を軽減することを図る。

①実施期間

令和 5 年 4 月 1 日から令和 6 年 3 月 31 日まで

②対象者

対象予防接種を受けた者又はその保護者で、次の各号の全てに該当する者。

(ア)骨髄移植など特別な理由により免役が消失し、接種済の定期予防接種の定期予防接種の効果期待できないと医師に判断された者

(イ)助成対象予防接種を接種する日において、市内に住所を有し、住民基本台帳に記載されている者

(ウ)特定疾病にかかる予防接種にあつてはそれぞれの規定する年齢に達するまで、それ以外の予防接種にあつては、20歳に達するまでの者

③助成件数

0件

ウ ヒトパピローマウイルス感染症（HPVワクチン）に係る任意予防接種費用助成

HPVワクチンの積極的勧奨の差し控えにより、定期接種の機会を逃した者又はその保護者に対し、市がその費用の全部又は一部を予算の範囲で助成することにより、当該定期予防接種を受けた者又はその保護者の経済的負担を軽減する。

①実施期間

令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

②対象者

対象予防接種を受けた者又はその保護者で、次の各号の全てに該当する者。

(ア)令和4年4月1日時点で東久留米市に住民登録があること

(イ)16歳となる日の属する年度の末日までにヒトパピローマウイルス感染症に係る定期接種において3回の接種を完了していないこと

(ウ)17歳となる日の属する年度の初日から令和3年度の末日までに日本国内の医療機関で組換え沈降2価HPVワクチン又は組換え沈降4価HPVワクチンの任意接種を受け、実費を負担したこと。

(エ)償還払いを受けようとする接種回数分について、キャッチアップ接種を受けていないこと

③助成件数

3件

エ 長期療養者のための定期予防接種

長期にわたり療養を必要とする疾病にかかったこと等により定期予防接種の接種機会を逸した者について、当該機会を確保することにより、疾病の発生及びまん延を予防することとともに、当該定期予防接種を受けた者又はその保護者の経済的負担を軽減することを図る。

①実施期間

令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

②対象者

定期予防接種対象期間に、長期にわたり療養を必要とする厚生労働省で定める疾病等にかかったことにより、定期予防接種の機会を逸した者で、事前に決定通知を受けた者

③助成件数

0件

2 休日診療事業

日曜、祝祭日、5 月連休及び年末年始において、急病患者への診療を確保するため、東久留米市医師会及び東久留米市歯科医師会の協力を得て、休日診療所等を開設している。

(1)実施内容

診 療 所 名	診療科目	診 療 時 間
休日医科診療所 (わくわく健康プラザ内と市内 4 医療機関の輪番)	内科、小児科	午前 9 時～午後 5 時
休日準夜間診療所(市内 2 病院の輪番)	内科	午後 5 時～午後 10 時
休日歯科診療所(わくわく健康プラザ内)	歯科	午前 9 時～午後 5 時

(2)受診状況

月	休 日 診 療(人)	準 夜 間 診 療(人)	休日歯科診療(人)	開設日数(日)
4 月	84	25	8	6
5 月	100	35	17	7
6 月	106	12	5	4
7 月	164	19	5	6
8 月	112	6	13	5
9 月	223	45	14	6
10 月	185	32	13	6
11 月	215	37	7	6
12 月	303	52	36	7
1 月	453	40	14	8
2 月	316	17	12	6
3 月	167	40	8	6
合計	2428	360	152	73

実施状況の推移

年度	休 日 診 療(人)	準 夜 間 診 療(人)	休日歯科診療(人)
4	819	326	158
3	770	366	192
2	661	392	165

3 小児初期救急平日準夜間診療事業

4 市(東久留米市、東村山市、清瀬市、西東京市)及び5 市の医師会(東久留米市、小平市、東村山市、清瀬市、西東京市)の協定により、平日の通常的な診療時間終了後から準夜間帯における小児の救急患者に対して、初期救急医療事業を実施する。診察は、4 市の医師会から派遣される小児科医が輪番で行う。

場 所	地方独立行政法人東京都立病院機構 東京都立多摩北部医療センター	医療法人社団時正会 佐々総合病院
時 間	午後 7 時 30 分から午後 10 時 30 分まで	午後 7 時 30 分から午後 10 時 30 分まで
実施日	毎週月曜～金曜日 (祝休日、年末年始を除く)	毎週月曜日・水曜日・木曜日・金曜日 (祝休日、年末年始を除く)
対象者	15 歳以下の初期救急患者	

受診状況

(1) 多摩北部医療センター

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	計
受診者数 (人)	52	54	78	65	43	47	57	53	62	49	40	35	635
(内東久留米市民)	10	11	19	15	12	10	16	12	12	10	13	6	146
診療日数 (日)	20	20	22	20	22	20	21	20	20	19	19	20	243

(2) 佐々総合病院

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	計
受診者数 (人)	16	14	33	34	20	16	26	25	22	20	24	19	269
(内東久留米市民)	2	2	3	5	3	2	1	5	6	1	6	4	40
診療日数 (日)	16	15	18	16	17	16	16	16	16	15	15	16	192

4 感染症予防事業

(1) 法に基づく消毒業務

市内で「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」に規定する 2 類、3 類及び 4 類感染症が発生した場合、市が患家等の消毒を実施する。

令和 5 年度の実績及び実施状況の推移

年度	実績
5	0 件
4	0 件
3	0 件
2	0 件

(2) 骨髄移植ドナー支援事業

骨髄等の移植を推進するとともに骨髄ドナー登録者の増加を目的とし、公益財団法人日本骨髄バンクが実施する事業において、骨髄・末梢血幹細胞を提供した市民及び市民が勤務する事業所を対象に助成金を交付する。

令和5年度の実績及び実施状況の推移

年度	提供者	事業所
5	1 件	0 件
4	0 件	0 件
3	1 件	0 件
2	1 件	0 件

5 災害対策用備蓄品等の整備事業

(1) 備蓄品等の整備

地域防災計画に基づく医療救護所及び緊急医療救護所用の備品等の整備等を行う。

(2) 防災訓練

市総合防災訓練の中で地域防災計画に基づく医療救護所に係る訓練を実施する。

年度	内容	参加人数等
5	災害時医療救護所設置訓練	医師会、歯科医師会、薬剤師会、柔道整復師会東久留米消防署及び市健康課 48 名
4	災害時医療救護所図上訓練	医師会、歯科医師会、薬剤師会、柔道整復師会及び市健康課 30 名
3	実施せず	
2	実施せず	

6 大気汚染医療費助成受付事務

東京都在住 1 年以上で、大気汚染の影響を受けると推定される疾病にかかった者に対し、東京都が実施している医療費の助成について、申請を東京都に代わって受理するもの。なお、新規申請は 18 歳未満のみ受付。

令和 5 年度の実績及び実施状況の推移

年度	認定申請書(新規)	認定申請書(更新)
5	6 件	193 件
4	2 件	233 件
3	2 件	236 件
2	5 件	260 件

7 犬の登録及び狂犬病予防接種事業

狂犬病の発生・まん延を防止するため、犬の登録手続き及び狂犬病予防接種済票交付申請の受付を行う。

令和 5 年度の実績及び実施状況の推移

年度	登録頭数	新規登録件数 (転入含む)	注射済票交付件数	接種率
5	5,119 頭	913 件	3,780 件	73.8%
4	5,246 頭	906 件	3,818 件	72.8%
3	5,000 頭	516 件	3,630 件	72.6%
2	4,931 頭	478 件	3,604 件	73.1%

8 健康診査事業

(1) 特定健康診査

① 受診状況

期間	対象者		対象者数 (人)	受診者数 (人)	受診率 (%)
6～10 月 (11 月 勧奨月)	40～74 歳の 東久留米市国 民健康保険加 入者	41～64 歳節目以外	6,313	2,391	37.9%
		節目 40、45、50、55、60 歳	1,485	539	36.3%
		65～74 歳	9,703	5,535	57.0%
		合計	17,501	8,465	48.4%

* 受診者数・受診率等は、健康課での集計値であり、東京都公表の法定報告数値とは異なる

② 年代別・男女別受診率

	男	女	計
40 代	25.5%	35.5%	30.0%
50 代	32.1%	43.0%	37.1%
60 代	46.0%	57.1%	52.1%
70 代	53.1%	61.9%	58.0%
計	41.3%	53.3%	48.4%

③ 受診率の推移

元年度	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度
50.3%	46.2%	47.8%	47.7%	48.4%

(2) 後期高齢者健康診査

① 受診状況

期間	対象者	対象者数 (人)	受診者数 (人)	受診率 (%)
6～10 月(11 月勧奨月)	後期高齢者医療被保険者	18,411	9,650	52.4%

② 男女別受診率

男	女	計
51.6%	52.8%	52.4%

③ 受診率の推移

元年度	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度
56.0%	52.0%	53.1%	52.9%	52.4%

(3) 無保険者健康診査

① 受診状況

期間	対象者	対象者数 (人)	受診者数 (人)	受診率 (%)
6～10 月(11 月勧奨月)	生活保護受給者、中国在留邦人	1,701	471	27.7%

② 男女別受診率

男	女	計
23.0%	32.3%	27.7%

③ 受診率の推移

元年度	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度
28.8%	27.0%	26.7%	27.2%	27.7%

9 特定保健指導事業

(1) 令和 5 年度特定保健指導

①実施状況

支援 年齢	動機づけ支援			積極的支援			合計		
	対象者数	利用者数	利用率	対象者数	利用者数	利用率	対象者数	利用者数	利用率
40～64 歳	221 人	19 人	8.6%	280 人	27 人	9.6%	501 人	46 人	9.2%
65～73 歳	440 人	74 人	16.8%				440 人	74 人	16.8%
合 計	661 人	93 人	14.1%	280 人	27 人	9.6%	941 人	120 人	12.8%

*利用者数・利用率等は、健康課での集計値であり、東京都公表の法定報告数値とは異なる

②利用率の推移

	元年度	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度
積極的支援	5.5%	13.7%	12.1%	8.5%	9.6%
動機付け支援	22.4%	16.3%	14.5%	11.7%	14.1%
合計	18.2%	15.7%	13.9%	10.9%	12.8%

(2) 令和 4 年度開始特定保健指導の評価

①生活習慣改善状況

項目	改善した者	変化なし	悪化	合 計	改善した者の割合
食生活	55 人	29 人	2 人	86 人	64.0%
身体活動	45 人	34 人	7 人	86 人	52.3%

②計測データの変化

		数値変化(平均値)			
		開始時	終了時	増減量	増減率
腹囲(cm)		92.2	91.2	-1.0	-1.1%
	男	91.2	90.2	-1.0	-1.1%
	女	93.4	92.4	-1.0	-1.1%
体重(kg)		68.2	67.5	-0.7	-1.0%
	男	71.7	71.1	-0.6	-0.8%
	女	64.1	63.3	-0.8	-1.2%
BMI		25.7	25.4	-0.3	-1.2%
	男	24.8	24.6	-0.2	-0.8%
	女	26.7	26.3	-0.4	-1.5%

10 検診事業

(1) がん検診

①受診状況

検診名	期間	対象者	対象者数 (人)	受診者数 (人)	要精密 (人)	受診率 (%)
胃がん検診	6～7 月 11～12 月	40 歳以上の市民	39,058	691	12	1.8
肺がん検診	5 月	40 歳以上の市民	42,334	338	27	0.8
大腸がん検診	6～10 月 (11 月勸奨月)	40 歳以上の市民	42,789	10,872	656	25.4
子宮頸がん検診 (クーポン対象者含む)	8 月～1 月	20 歳以上の女性 (12 月 31 日時点で奇数年齢の方)	15,393	1,658	29	10.8
乳がん検診 (クーポン対象者含む)	6 月～3 月	40 歳以上の女性 (12 月 31 日時点で奇数年齢の方)	12,829	2,471	199	19.3

②受診者数の推移

検診名	元年度	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度
胃がん検診	840	703	715	793	691
肺がん検診	420	337	354	397	338
大腸がん検診	12,597	11,566	11,746	11,155	10,872
子宮頸がん検診	1,803	1,532	1,793	1,702	1,658
乳がん検診	2,243	1,796	2,388	2,533	2,471

(2) その他検診

①受診状況

検診名	期間	対象者	対象者数 (人)	受診者数 (人)	要精密 (人)	受診率 (%)
成人歯科検診	9～11 月	40～75 歳の 節目年齢の市民	12,812	780	547	6.1
骨粗しょう症検診	12 月	20～65 歳の 節目年齢の女性	7,135	116	32	1.6
肝炎ウイルス検診	6～10 月 (11 月勸奨月)	40 歳以上の市民		322	2	

②受診者数の推移

検診名	元年度	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度
成人歯科検診	854	723	822	861	780
骨粗しょう症検診	91	111	126	125	116
肝炎ウイルス検診	359	321	346	304	322

11 母子健康手帳交付事業

(1) 事業概要

- ①目的：妊婦及び乳幼児の健康の保持増進を図るため、妊娠届出者に母子健康手帳を交付する。
また、妊娠届出時もしくは妊娠中に保健師等による面接を行い、支援の必要な妊婦を
早期に把握・支援につなげるとともに、必要な情報提供等を行う。

②交付場所：健康課及び児童青少年課

(2) 交付数

妊娠届出数	新規交付数	再交付数	合計
602	611	12	623

- ・ 外国語版の交付数(再交付含む)・・・2件
〔英語：1、ベトナム語：1〕
- ・ 11 週以内の妊娠届出数・・・・・・570件（94.7%）

(3) 妊婦面接実施状況

妊娠届出数 (令和5年4月～ 令和6年3月)	面接実施数	面接未実施数	R4 年度妊娠届出者への 面談実施数
602	492(84.1%)	93(15.9%)※17	592 (内 96 件は R5.4 月以降に 面接実施) R4 年度の面談実施率 89.7%

※転出 10 名(健康課 0, 児青課 10), 流産 4 名, 死産 3 名は面談未実施者に含まず

転入者への面接	55 名
---------	------

< 特定妊婦等で要フォローとなった妊婦の状況 >

特定妊婦(疑)	特定妊婦予備軍(要支援妊婦)	事業担当フォロー
20 名(3.3%)	21 名(3.5%)	35 名(5.8%)

※以前からの地区担当保健師フォローケース含む

12 妊婦健康診査

(1) 事業概要

- ①目的：妊婦の健康診査を東京都全域の医療機関に委託して実施し、その健康管理に努め、妊産婦及び乳児の死亡率の低下、流・早産の防止を図る。
- ②受診票：東京都内の医療機関で利用できる妊婦健康診査受診票 14 枚、妊婦超音波検査受診票 4 枚、子宮頸がん検診受診票 1 枚を妊娠届出時に交付。受診票を使用できない都外医療機関、助産院においては後日償還払いにて一部費用を返還。

(2) 受診状況

妊婦健康診査 14 回分合計（令和 5 年 4 月～令和 6 年 3 月）

1～14 回目									
受診票 受理数	所見内訳（延数）					区市町村への連絡事項（延数）			
	異常を 認めない	妊娠高血圧 症候群	貧血	糖尿	その他	訪問指導 を要する	当院にて 治療指導	要精密	その他
6,632	6,361	4	159	10	98	0	773	31	7

妊婦超音波検査（令和 5 年 4 月～令和 6 年 3 月）

受診票 受理数	総合判定結果（実数）		区市町村への連絡事項（延数）			
	異常なし	その他	訪問指導を 要する	治療又は 経過観察	要精密	その他
623	614	9	0	49	1	1

子宮頸がん検診（令和 5 年 4 月～令和 6 年 3 月）

受診票 受理数	総合判定結果（実数）		区市町村への連絡事項（延数）			
	異常なし	その他	訪問指導を 要する	治療又は 経過観察	要精密	その他
532	525	7	0	28	6	0

13 子育て応援メール配信事業（子育て応援アプリ）

(1) 事業概要

- ①目的：妊娠・子育てに役立つ情報発信を行うとともに、母子の孤立化予防を図る。
 ②対象：妊婦及び3歳未満の子をもつ保護者（子育て応援アプリから配信登録をした方）

(2) 実施状況

	妊娠期	子育て期	合計
アプリ登録者数	35	1,080	1,130
アプリ登録内での メール配信希望者数	595	310	905

* 妊娠期のメール配信希望者数について、アプリ移行前の配信者数や子育て中であり
 第二子・第三子などの妊娠による配信希望も含む。

<アンケート結果> 回答数：妊娠期 12（回答率 41.4%）、子育て期 72（回答率 43.4%）

●登録した方の満足度

	妊娠期	子育て期	合計
「とてもよかった or よかった」の回答割合	83.4%	91.7%	87.5%

14 乳児全戸訪問事業（新生児訪問・こんにちは赤ちゃん訪問）

(1) 事業概要

- ①目的：生後4か月までの乳児のいる家庭を保健師または助産師が訪問し、親子の心身の
 状況及び養育環境等の把握並びに助言、子育て支援に関する情報提供等を行なう
 とともに、必要な世帯に対しては適切支援に結びつける。
 ②対象： 新生児訪問：生後60日を経過しない乳児のいる家庭
 こんにちは赤ちゃん訪問：生後4か月までの乳児のいる家庭

(2) 実施状況

	保健師訪問分		助産師訪問分			実人数 合 計	延人数 合 計
	実人数	延人数	実人数 (再掲) ハイリスク		延人数		
新生児訪問	54	58	537	76	561	591	619
こんにちは 赤ちゃん訪問	13	19	56		56	69	75
合 計	67	77	593	76	617	660	694

* 訪問対象者数 662人、訪問数 660人、訪問率 99.6%

15 産婦・乳幼児健康診査事業

(1) 3～4 か月児健康診査

①受診状況

対象者数	受診者数		有所見者実数		個別相談利用者延数			
					保育	栄養	母乳	心理
662	650	98.2%	209	32.1%	107	43	91	8

②健診結果

所見区分	有所見者延数	所見内訳（延数）											
		発育	皮膚	頭頸部	顔面口腔	眼	耳鼻咽喉	胸部腹部	鼠径外陰部	背部	四肢	発達神経	その他
		247	42	90	11	0	6	7	15	14	4	14	38
精密健診	29	1	3	3	0	0	1	3	3	2	12	1	0
受診勧奨	17	2	9	2	0	0	0	2	0	0	0	0	2
他機関管理	63	9	32	1	0	1	3	4	3	1	1	4	4
経過観察	74	30	4	3	0	3	0	0	1	1	0	32	0
一時的指導	64	0	42	2	0	2	3	6	7	0	1	1	0

【3～4 か月児健診後の要支援者フォロー状況】

要支援者数：65 名（地区担フォロー：59 名、業務担当フォロー：6）

【主な要支援理由内訳】育児負担感がある（兄弟の対応含む）、知識・技術が未熟で不安が高い、
児の健康問題、父母・その他家族の健康問題（主に精神疾患）、
相談・協力者が少ない、経済的問題あり、若年夫婦、ひとり親家庭 など。

(2) 1 歳 6 か月児健康診査

①受診状況

対象者数	受診者数		有所見者実数		個別相談利用者延数		
					保育	栄養	心理
707	686	97.0%	172	25.0%	38	107	161

②健診結果

所見区分	有所見者延数	所見内訳（延数）												
		発育	皮膚	頭頸部 顔面 口腔	眼	耳鼻 咽喉	胸部 腹部	鼠径 外陰 部	背部 四肢	運動	精神	言語	日常 習慣	その他
		172	29	20	16	2	4	11	29	8	11	5	26	4
精密健診	15	0	0	1	1	0	0	11	2	0	0	0	0	0
受診勧奨	13	0	2	1	0	1	1	2	3	0	0	0	0	3
他機関管理中	52	4	12	1	1	3	6	10	2	6	1	3	1	2
経過観察	43	23	2	6	0	0	2	2	0	5	0	3	0	0
一時的指導	49	2	4	7	0	0	2	4	1	0	4	20	3	2

【1歳6か月児健康診査心理相談結果】

所見区分		心理相談 利用者 (実数)	相談項目 総数 (延数)	相談項目内訳（延数）										
				問題 なし	精神 発達 の 問題	こと ば の 問題	くせ の 問題	行動 性格 の 問題	社会 性 の 問題	生活 習慣 の 問題	養育 者 の 問題	家庭 環境 の 問題	疾患 障害 の 疑い	その他
				0	19	58	7	106	31	10	23	12	11	4
結果 内 訳	要精密	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	要継続	62	138	0	15	39	3	34	23	1	8	6	6	2
	助言のみ	99	145	1	4	19	4	72	8	9	15	6	5	2
	特になし	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

(3) 3歳児健康診査

①受診状況

対象者数	受診者数		有所見者実数		個別相談利用者延数		
					保育	栄養	心理
1047	1005	96.0%	273	27.2%	60	72	196

②健診結果

所見区分	有所見者延数	所見内訳（延数）													再掲 尿 蛋白 陽性
		発育	皮膚	頭頸部・ 顔面 口腔	眼	耳鼻 咽喉	胸部 腹部	鼠径 外陰 部	背部 四肢	運動	精神	言語	日常 習慣	その他	
	372	25	23	8	119	16	15	19	3	5	43	52	6	38	2
精密健診	83	1	0	4	60	4	0	7	1	0	0	0	0	6	0
受診勧奨	13	0	1	1	7	2	0	2	0	0	0	0	0	0	0
他機関管理	123	12	15	3	11	1	12	5	2	5	23	28	0	6	0
経過観察	103	3	0	0	41	8	1	1	0	0	17	23	2	7	2
一時的指導	50	9	7	0	0	1	2	4	0	0	3	1	4	19	0

【3歳児視力検診結果】

3歳児健診 受診者数	視力検診判定結果			
	異常なし	要再検査	要精密	その他
1005	882	41	64	18

【3歳児聴覚検診結果】

3歳児健診 受診者数	聴覚検診判定結果			
	異常なし	要再検査	要精密	その他
1005	990	8	4	3

【3歳児健康診査心理相談結果】

所見区分		心理相談 利用者数	相談項目 総数	相談項目内訳（延数）										
				問題 なし	精神 発達の 問題	こと ばの 問題	くせ の 問題	行動 性格 の 問題	社会 性 の 問題	生活 習慣 の 問題	養育 者の 問題	家庭 環境 の 問題	疾患 障害 の 疑い	その他
		196	345	0	30	67	12	121	38	12	28	9	24	4
結果 内 訳	要精密	17	50	0	10	8	0	10	12	2	0	1	7	0
	要継続	33	70	0	12	16	1	16	11	1	8	2	3	0
	助言のみ	146	225	0	8	43	11	95	15	9	20	6	14	4
	特になし	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

16 妊婦歯科健康診査

(1) 事業概要

- ①目的： 歯科健診を通して妊婦自身の歯科保健意識が向上し、家族の口腔衛生について意識できるようにする。
- ②対象者： 妊娠 20 週以降の妊婦

(2) 受診結果

回数	受診者数	判定結果			
6	73	特になし	要指導	要歯石除去	要治療・精検
		0	26	17	30
未処置歯のある者		歯肉炎のある者	歯周炎のある者	歯石のある者	かかりつけ歯科医のある者
28		36	4	32	42
38. 4%		49. 3%	5. 5%	43. 8%	57. 5%

【歯科アンケート結果】

かかりつけ歯科医のある人	歯ブラシ以外に使うものはあるか	
42 (57. 5%)	ある	ない
	52 (71. 2%)	21 (28. 8%)

17 1歳6か月児歯科健康診査

(1) 事業概要

①目的：乳歯のう蝕の始まる時期にその状態を捉え、発病及びその進行を予測して適切な指導を行う。

②対象者：1歳6か月～1歳11か月児（2歳未満）

(2) 受診結果

受診者数	むし歯のない者			むし歯のある者				むし歯有病者率	現在歯数	むし歯の総数	と銀歯のある者		処置歯のある者		不正咬合のある者	軟組織疾患のある者	その他異常のある者	ブラッシング人数
	O ₁	O ₂	総数	A型	B型	C型	総数				人数	歯数	人数	歯数				
686	392	290	682	4	0	0	4	0.6%	9,796	6	0	0	0	0	55	41	46	682

※むし歯のない者のうち、O₂はむし歯のリスクが高い者を示す（C0など初期むし歯のある者を含む）

【1歳6か月児歯科健康診査アンケート結果と判定結果】

アンケート結果 /人 (%)			
	甘味食品をほぼ毎日食べる習慣がある	甘味飲料をほぼ毎日飲む習慣がある	就寝時に授乳の習慣がある
R2年	72 (9.2%)	156 (20.0%)	186 (23.9%)
R3年	52 (6.4%)	143 (17.6%)	194 (23.9%)
R4年	46 (5.7%)	115 (14.1%)	243 (29.9%)
R5年	31 (4.5%)	100 (14.6%)	184 (26.8%)

判定区分			
特になし	要経過観察	要治療	要指導
4	113	4	565

18 2歳児歯科健康診査

(1) 事業概要

- ①目的： 幼児期の成長が著しい2歳児において、児の口腔に対する関心と知識を高める。
う蝕予防、幼児期の歯科保健の維持・促進を図る。

②対象者： 満2歳～2歳6か月未満の幼児（満2歳児へ郵送による個別通知）

(2) 受診状況

対象者数	受診者数	受診率	歯科個別相談件数(ブラッシング相談)	個別相談件数		
				栄養	保育	心理
759	699	92.1%	693	70	29	148

*個別相談実人数 207

(3) 受診結果

受診者数	むし歯のない者			むし歯のある者				むし歯有病者率(%)	現在歯数	むし歯の総数	と銀歯のある者		処置歯のある者		不正咬合のある者	軟組織疾患のある者	その他の異常のある者
	O型	Co型	総数	A型	B型	C型	総数				人数	歯数	人数	歯数			
699	653	30	683	14	2	0	16	2.3%	11,651	42	0	0	0	0	142	38	67

※むし歯のないもののうち、Coのある者はCo型に分類した

【判定結果】

判定結果				フォロー健診 予約者数
要治療	要観察	要指導	特に問題なし	
16	185	495	3	55

19 3歳児歯科健康診査

(1) 事業概要

①目的：乳歯のう蝕予防、顎、顔面の正常な発育・発達、幼児期の歯科保健の維持促進を図る。

②対象者：3歳～3歳11か月児（4歳未満）

(2) 受診結果

3歳児歯科健康診査結果

受診者数	むし歯のない者	むし歯のある者					むし歯有病者率	現在歯数 (本)	むし歯の総数	と銀歯のある者	処置歯のある者	不正咬合のある者	軟組織に異常がある者	個別相談人数
		A型	B型	C型		総数								
				C ₁	C ₂									
1001	948	43	8	0	2	53	5.3%	19,832	158	4	11	151	19	313

【3歳児歯科健康診査アンケート結果と判定結果】

	アンケート 対象人数 (人)	甘味食品をほぼ毎日 食べる習慣がある者	甘味飲料をほぼ毎日 飲む習慣がある者
R2年	673	184(27.3%)	181(26.9%)
R3年	856	230(26.9%)	233(27.2%)
R4年	871	232(26.6%)	224(25.7%)
R5年	1005	231(23.0%)	236(23.5%)

判定結果(人)			
問題なし	要経過観察	受診勧奨	歯科個別相談
525	205	44	227

20 乳幼児歯科相談事業

(1) 事業概要

- ①目的：幼児期に継続的な健診を実施することで、将来的なむし歯予防につなげる。
また、月齢や口腔内の状態に応じた保健指導を行なう。
- ②対象者：1歳6か月児健診、2歳児歯科健診の経過観察者および2歳児歯科健診受診後の希望者。概ね4歳まで。

(2) 実施状況

健診					予防処置		
回数	受診者数			保健指導	回数	フッ化物塗布件数	と銀件数
		初診※	再診				
39	353	100	252	350	39	53	2

※ 初診者数は主に、2歳児歯科健診後、および1歳6か月児健診後の予約来所者数

21 はじめてのはみがき “歯っぴーベイビー”

(1) 事業概要

- ①目的：早期から始めるむし歯予防の第一歩として、生え始めの歯のお手入れや歯みがきの方法を伝え、口腔への関心を高めてもらう。
- ②対象者：7か月～11か月の乳児及び1歳～1歳4か月の幼児とその保護者

(2) 実施状況

《0歳児クラス（7か月～11か月児） 全8回実施》 (組)

実施日	4/18	6/13	7/18	9/12	11/21	12/12	2/20	3/12	計
参加者	6	12	9	11	12	7	13	4	74

《1歳児クラス（1歳～1歳4か月児） 全6回実施》 (組)

実施日	4/18	6/13	9/12	11/21	12/12	2/20	計
参加者	0	8	3	6	5	6	28

22 健康増進事業

(1) 健康教育事業

① ロコモティブシンドローム予防講演会

日 程	令和 5 年 10 月 27 日(金)
会 場	市民プラザホール
対 象	市民
内 容	専門医による講演会 テーマ：『運動不足感じていませんか？～若い方のロコモが増えています～』 講 師：東久留米市医師会 副会長 子田 純夫先生
参加状況	参加者数 22 人

アンケートにて把握した年齢層は、下表のとおり。アンケート回収数 18 枚(回収率 82%)

年齢	人数(割合)
40 歳代	1 人(1.2%)
50 歳代	3 人(3.7%)
60～64 歳	1 人(1.2%)
65～69 歳	4 人(4.9%)
70～74 歳	1 人(1.2%)
75 歳代以上	6 人(7.3%)
80 歳代	2 人(2.4%)
合計	18 人

② ロコモティブシンドローム予防教室（運動編）

日 程	令和 5 年 11 月 10 日(金)
会 場	わくわく健康プラザ 講堂
対 象	市民
内 容	①保健師講話 ②健康運動指導士による運動実践 ③ロコモ度チェック、グループワーク
参加状況	参加者数 16 人(うち講演会参加者 13 人)

参加者年齢構成

年齢	人数(人)	割合(%)
40 歳未満	0 人	0%
40～65 歳未満	3 人	18.7%
65～75 歳未満	4 人	25.0%
75 歳以上	9 人	56.3%
合計	16 人	100%

③女性のための健康講座

ア【第1弾】運動実践編「こころとからだのセルフケアヨガ」

日 程	令和6年2月14日(水)
会 場	わくわく健康プラザ 講堂
対 象	概ね30～40歳代の女性
内 容	①保健師講話 ②健康運動指導士によるヨガ・ストレッチ ③グループワーク ④乳がんモデルの触診体験の案内
参加状況	参加者数 3人

参加者年齢構成

年齢	人数(割合)
30～34歳	0人(0%)
35～39歳	0人(0%)
40～44歳	2人(66.6%)
45～49歳	1人(33.3%)
50～54歳	0人(0.0%)
合計	3人

イ【第2弾】調理実習編「オトナ女子の食養生入門」

日 程	令和6年2月28日(水)
会 場	わくわく健康プラザ 調理実習室
対 象	概ね30～40歳代の女性
内 容	①保健師講話 ②管理栄養士講話 ③調理デモンストレーション&実習 (ドライカレーサンド、彩り野菜と大豆のマリネ、フルーツのヨーグルト添え)
参加状況	参加者数 4人

参加者年齢構成

年齢	人数(割合)
30～34歳	0人(0.0%)
35～39歳	1人(25.0%)
40～44歳	2人(50.0%)
45～49歳	1人(25.0%)
50～54歳	0人(0.0%)
合計	4人

④ピンクリボン月間の取組

ア 市ホームページ、広報、パネル展示での周知

日 程	10 月中
内 容	①10 月 1 日号広報及びホームページ 乳がんの概要やセルフケア(ブレスト・アウェアネス)、乳がん検診の必要性について等を掲載 ②パネル展示(わくわく健康プラザ内) 東京都が作成した乳がんのリーフレットやポスターの展示等

イ 乳幼児健康診査時の乳がん触診体験の実施

会 場	わくわく健康プラザ
対 象	乳幼児健診へ来所した保護者(概ね 20～40 歳代)
内 容	保健師による健康教育 ①健診に来所された方に、乳がん検診の案内と乳がんリーフレットを配布 ②健診が終了した方へ声をかけ、希望された方に乳がん触診体験を実施し、自己触診法のチラシを配布

日程及び参加者数

健診日程	健診内容	健診来所者数	触診体験者数 (実施率)
令和 5 年 10 月 5 日(木)	3～4 か月児健診	52 人	26 人 (50%)
10 月 12 日(木)	1 歳 6 か月児健診	46 人	28 人 (60.8%)
10 月 19 日(木)	3 歳児健診	54 人	30 人 (54.5%)
10 月 26 日(木)	3～4 か月児健診	52 人	25 人 (50%)
計	4 回	204 人	109 人 (53.4%)

⑤「女性の健康週間」における取組

日 程	3 月中
会 場	わくわく健康プラザ
内 容	「女性の健康週間(3 月 1～8 日)」に合わせ、女性の健康づくりに関するパネル展示及びパンフレットの設置

⑥「歩き方教室」【明治安田生命との協定による健康増進事業】

日 程	令和 5 年 9 月 29 日(金)
会 場	六仙公園内
参加状況	市民 16 人(申込 17 人)
内 容	①健康運動指導士による歩き方の指導・実践(明治安田生命より派遣) ②健康度測定(ベジチェック、血管老化度測定。明治安田生命による。)

⑦地域からの依頼による健康教育等

依 頼 先	一般社団法人ポリフォニー
日 程	令和 6 年 3 月 25 日 (月)
会 場	ポリフォニー内
参加状況	ポリフォニー利用者 7 人、スタッフ 2 人
内 容	保健師及び管理栄養士により実施 ・健康課ツールの紹介、座談会

(2) 健康相談事業

①食事相談・健康相談

日 程	年 12 回 (うち、保育付 6 回(4 月、6 月、8 月、10 月、12 月、2 月))
会 場	わくわく健康プラザ
対 象	全てのライフステージを通じて、食生活や健康に不安や悩みを持つ市民
内 容	管理栄養士・保健師による個別相談(予約制)
相談者数	参加者数 26 人 (男性:10 人、女性:16 人、うち保育利用者:1 人)

年齢内訳

年 代	乳幼児期	学童期	思春期	成人期			
	0～6 歳	7～15 歳	16～19 歳	40 歳未満	40～64 歳	65～74 歳	75 歳以上
人 数	0	0	0	2	6	6	12

相談内容内訳(延数 39 件)

体重コントロール (減量)	脂質異常症	糖尿病	高血圧	高尿酸血 症	腎機能の低下	その他 ※
4	5	3	7	0	11	9

※その他:食事バランス(2)、便秘、心疾患後の食事、児の偏食・便秘など

②保健指導

内 容	保健師による個別面接相談及び電話相談(随時実施)
-----	--------------------------

相談状況

内 容	指導件数(延)	指導内訳(再掲)			
		成人	心身障害	精神保健	その他の疾患
所内相談	30	8	0	21	1
電話相談	118	16	1	101	0

23 健康づくり計画の推進

市健康増進計画「わくわく健康プラン 東くるめ」では、市民、関係機関、行政の協働により、地域の健康力を高め、市民一人ひとりが気軽に健康行動をとれるような環境づくりを行い「みんなが主役、健康で幸せにすごせるまち」を目指している。

(1)健康づくり推進部会の活動

①推進部会活動内容

健康づくり推進員対象に“7つの生活習慣”に関連する学習会等を実施した。また、第Ⅳ期が終了するため、市民に対し健康づくり推進員活動報告会を行った。

4月	今年度の活動について・3歳児健診のロコモチェックPR方法について
5月	学習会「たばこ」講師：山口内科・呼吸器科内科クリニック 山口 規夫氏
6月	学習会「禁煙キャラバンの進め方」
7月	学習会「3才児健診ロコモ体験の振り返り」
9月	学習会「運動」 10月のウォーキング教室に向けて 講師：健康運動指導士 三津間 拓也氏
10月	学習会「調理実習」しおかるくるめスープ等
11月	前回の調理実習の振り返り、明治安田生命によるベジチェック測定体験等
12月	第Ⅳ期 推進活動報告会に向けての話し合い
1月	第Ⅳ期 推進員活動報告会に向けての準備 パネル作成等
2月	第Ⅳ期 推進員活動報告会実施
3月	学習会「運動」講師：健康運動指導士 八重樫 香代氏 第Ⅳ期終了式

②ウォーキングマップに関する活動

ア ウォーキング教室

日 程	令和5年10月6日(金)
コ ー ス	柳窪コース（歩くるめマップ4）
対 象	市民
内 容	①健康運動指導士による運動指導及びウォーキングの実践（90分） ②健康づくり推進員による市内の見どころの紹介 ③事業紹介（健康課、介護福祉課）
参加状況	参加者数 17人

イ ウォーキングキャンペーン

期 間	令和5年5月15日～令和6年3月29日
内 容	歩くるめマップを活用し、ウォーキング記入欄に歩いたコースを記入し、健康課への申請にてコース別缶バッジ、スポーツタオルをプレゼント
参加状況	60人

ウ ウォーキングマップの周知

内 容	市役所本庁舎や各公共施設に歩くるめマップを設置 市広報に5回紹介文を掲載、市HPにマップ掲載の他、SNSによる発信も実施。
-----	--

③「禁煙キャラバンわくわく」の活動

実施期間	令和5年7～12月
対 象	市内全小学校(12校)の4年生と6年生(令和3年度に中止した学年)
会 場	各小学校
内 容	①健康づくり推進員による「たばこの害」の話 ②こども達からの質問への回答、個人ワークによる発表

対象等

日にち	学校名	担当地区	参加推進員数	学年	児童数
7月4日	第一小学校	中部	5人	4年生2クラス、6年生3クラス	151
7月7日	第十小学校	西部	3人	4年生2クラス、6年生2クラス	104
9月11日	第五小学校	中部	4人	4年生4クラス、6年生3クラス	257
9月29日	第三小学校	中部	4人	4年生3クラス、6年生3クラス (支援学級含む)	168
10月3日	第六小学校	東部	4人	4年生2クラス	60
10月17日	第二小学校	東部	4人	4年生3クラス、6年生3クラス	196
10月31日	第九小学校	西部	4人	4年生3クラス、6年生3クラス	185
11月20日	神宝小学校	東部	4人	4年生2クラス、6年生2クラス (支援学級含む)	88
11月29日	本村小学校	西部	4人	4年生2クラス、6年生2クラス	111
12月1日	小山小学校	中部	4人	4年生2クラス、6年生2クラス	117
12月5日	南町小学校	中部	4人	4年生3クラス、6年生2クラス (支援学級含む)	169
12月12日	第七小学校	西部	4人	4年生3クラス、6年生3クラス (支援学級含む)	186
合計					1792

④しおかるくるめスープの調理実習

日 程	令和5年10月25日(水)
会 場	わくわく健康プラザ 調理実習室、講堂
対 象	健康づくり推進員
内 容	①管理栄養士による講話 ②調理実習 (豆乳かぼちゃケーキ、簡単☆本格ミネストローネスープ、玉ねぎのスープ) ※班に分かれて豆乳かぼちゃケーキと、どちらかのスープを作成。 ③試食(半量を試食) ④塩分計貸し出し

⑤3歳児健診でのロコチェック

期 間	令和5年5月～令和6年3月(5回実施)
会 場	わくわく健康プラザ
対 象	3歳児健診来所の親子
内 容	健康づくり推進員による、若い世代への運動習慣づくりの働きかけを目的として実施 ①ロコチェック体験 ②自宅でできるストレッチ体操を紹介 ※親子で楽しく参加しやすいよう、最後にこどもへシール貼りのプレゼント
参加状況	92人(健診対象者288人の約32%)

⑥健康づくり推進部会活動報告会

日 程	令和6年2月27日(火) 13時～16時
会 場	市民プラザホール・屋内広場
対 象	市民及び本庁来庁者
内 容	第Ⅳ期健康づくり推進員の2年間の推進活動を周知・報告。 健康づくり推進員が参加者に説明。 各ブースを満遍なく回れるようにスタンプラリー形式とし、アンケート回答にて健康グッズ等を提供した。 ①パネル展示 (市民の健康状況のデータ、7つの生活習慣、健康づくり推進員活動紹介及び募集等) ②健康運動指導士(三津間 拓也氏)によるロコトレ、ロコチェック体験(健康づくり推進員による) ③ベジチェック測定と血管老化度測定(明治安田生命との協定によるスタッフ派遣)
参加状況	95人 年代:10～20歳代1人 30代1人 40代1人 50代6人 60代11人 70代34人 80代17人 不明3人 ※うち、健康づくり推進員活動の見学希望者13人 ※健康づくり推進員のロコミにより参加した方が多くいた。

⑦推進経過（令和5年4月～令和6年3月）

		健康づくり推進部会／健康づくり推進協議会			重点的な取り組み			
日程		会議	議題	出席者数	地区別活動・イベント・課内PT	参加者数	推進員数	課内PT
4月	11日	第1回三役会	・令和5年度の体制について ・第11回部会の振り返り等について ・わくわく健康プラン3次計画調査について ・三歳児健診親子でロコチェック体験について ・第12回部会の内容について	6	【わくわく元気plus+】 ・13日(木)3～4か月健診時PR実施 ・4/1号広報 元気plus+ガイドブックPR ・薬剤師会所属保険薬局 30薬局やガイドブック配布	17	4	
		第10回健康づくり代表者会		17	【ウォーキングキャンペーン】 ・チラシ・ポスター作成に向けて校正開始			
	26日	第12回健康づくり推進部会	・令和5年度の体制について ・健康づくり推進員への委嘱証交付 ・事務局体制について ・元気plus+申請状況 ・パネル作成について ・推進活動について ＊わくわく健康プラン3次計画推進員活動アンケート ＊親子でロコチェック ＊今後の推進員活動担当決め ・グループワーク ・親子でロコチェック体験	34	【親子でロコモチェック】 ・19日(水)4回目WG話し合い 事務局4人 【健康増進計画第3次プラン】 ・調査票内容検討開始		6	2回
5月	15日	第2回三役会	・第12回部会振り返りについて ・第13回部会について ・令和3年度健康寿命について ・6月推進活動パネル展示について	6	【わくわく元気plus+】 ・歯科医師会所属医療機関へガイドブック配布 30医療機関 ・医師会所属医療機関へガイドブック配布 55医療機関			
		第11回健康づくり代表者会		15	【ウォーキングキャンペーン】 R5 5/15-R6 3/29 ・チラシ・ポスター納入 庁内・市内関連機関配布 ・チラシ3000枚 ポスターA340枚A220枚 ・5/1号広報 ウォーキングキャンペーンPR ・推進員さんによる自治会掲示板等へのポスター掲示 ・卸売市場へウォーキングマップラック設置・ポスター掲示			2回
	31日	第13回健康づくり推進部会	・学習会『たばこについて』 講師：山内内科・呼吸器科クリニック山口規夫先生 ・報告（ウォーキングキャンペーン集計結果） ・三歳児健診親子でロコチェック体験 ・65歳健康寿命について ・推進活動担当について ・6月パネル展示について ・禁煙キャラバンについて	33	【親子でロコモチェック】 ・18日(木)3歳児健診時「親子でロコチェック」実施 【健康増進計画第3次プラン】 ・調査票内容検討	15	6	
6月	16日	第3回三役会	・第13回部会の振り返り ・第14回部会について ・パネル展示について報告 ・学習会『禁煙キャラバン』について	7	【わくわく元気plus+】 ・29日(木)3～4か月健診時PR実施 口腔ケアパネル展示 【ウォーキングキャンペーン】 R5 5/15-R6 3/29	17	4	
		第12回健康づくり代表者会		16	【パネル展示】 6/12～6/14 本庁 屋内ひろば ・健康づくり推進員活動紹介/明治安田生命ベジチェック アンケート回答者へプレゼント	68人	延べ 31人	2回
	27日	第14回健康づくり推進部会	・健康づくり推進員委嘱証交付 ・報告 ＊パネル展示について ＊学習会『たばこ』について ＊6/17市民講座について ・「禁煙キャラバン」について、グループワーク ・ウォーキングアプリについて	33	【健康増進計画第3次プラン】 ・「学童、思春期」「青壮年、高齢者」調査票校了 無作為抽出宛先ラベル3000人分 ・26日(月)調査票3,000部納品 ・29日(木)郵便局集荷			
7月	11日	第4回三役会	・第14回部会の振り返りについて ・第15回部会について ・市民向け「健康に関するアンケート」について ・禁煙キャラバンについて	5	【わくわく元気plus+】 【ウォーキングキャンペーン】 ・7/1号広報 ウォーキングマップ紹介 ② 落合川・たての緑地コース			
	11日	第13回健康づくり代表者会		11	【親子でロコモチェック】 ・7/13(木)3歳児健診時「親子でロコチェック」実施	11	6	
	28日	第15回健康づくり推進部会	・報告 ＊乳児健診元気plus+PR ＊三歳児健診親子でロコチェック ＊元気plus+集計結果(4～6月) ・「禁煙キャラバン」について ＊前回のグループワーク振り返り ＊各小学校での禁煙キャラバンの様子 ＊緊急時の連絡等について ・第3次健康増進計画「健康に関する調査票」について ・ウォーキング教室ワーキンググループ打ち合わせ (1回目)	30	【禁煙キャラバン】 ・7/4(火)第一小学校 (4年生・6年生) ・7/7(金)第十小学校 (4年生・6年生) 【健康増進計画第3次プラン】 ・7/3日より順次発送、回答期限7/21(金)まで 【ウォーキング教室】 柳窪コース ・7/28(金)WG立ち上げ部会後第1回話し合い 事務局4名 【歩き方教室】 ・27日(木)明治安田生命担当者2名事務局4名打ち合わせ	151 104	5 4	2回
8月	三役会/代表者会/部会 開催無				【ウォーキング教室】柳窪コース ・7日(月) 事務局2名コース実踏 ・23日(水) 推進員8名 事務局4名でコース実踏 ・29日(火)ウォーキングWG第2回打ち合わせ		8 6	2回
					【健康増進計画第3次プラン】 ・3000部配布、有効回収数1077部 (35.9%) (こども401部・青・壮年期274部・高齢期402部) ・団体ヒアリング調査実施に向け団体依頼			

9月	13日	第5回三役会	・第15回部会の振り返り ・第16回部会について ・健康増進計画(第3次)プラン進捗状況について	5	【わくわく元気plus+】 ・9/1号広報 元気plus+ガイドブックPR ・7日(木)3～4か月健診時PR実施 (食事「目覚ましスイッチ週間/自殺予防月間パネル案内」)	14	3	2回
	13日	第14回健康づくり代表者会	・10月6日ウォーキング教室について ・9月29日明治安田生命『歩き方教室』について	14	【ウォーキングキャンペーン】 【禁煙キャラバン】 ・11(月)第5小学校(4年生・6年生) ・29(金)第3小学校(4年生・6年生)	257 168	4 4	
	26日	第16回健康づくり推進部会	・学習会『運動』講師:三津間先生(ストレッチ・正しい歩き方・遊歩道で速度体験) ・報告 * 禁煙キャラバン(第5小) * 乳児健診元気plus+PR * 市民のための医療講座 ・東久留米市健康増進計画(第3次)進捗状況 ・部会後にウォーキングメンバーWG	33	【健康増進計画第3次プラン】 ・団体ヒアリング(8団体)15日・25日・27日 ・アンケート調査結果速報値 【ウォーキング教室】 ・13日ウォーキングWG第3回 ・26日ウォーキングWG第4回 【歩き方教室】 ・15日(金)事務局4名で実踏 ・22日(金)明治安田生命担当者3名・事務局3名実踏 ・29日(金)歩き方教室開催 事務局3名、明治安田生命担当者9名	17	7 6	
10月	13日	第6回三役会	・健康づくり推進員副会長任命について ・第16回部会の振り返り ・第17回部会について ・10月6日ウォーキング教室について ・健康増進計画(3次)プランの進捗状況について ・三歳児健診親子でロコチェックについて ・わくわく元気plus+について	5	【わくわく元気plus+】 【親子でロコモチェック】 ・11日(水)WG話し合い ・19日(木)3歳児健診時親子でロコチェック体験	15	4 3	2回
	25日	第17回健康づくり推進部会	・学習会『栄養』調理実習 * 玉ねぎのスープ * 簡単本格ミネストローネスープ * 豆乳かぼちゃケーキ ・健康づくり推進員副会長交代について ・報告 * 禁煙キャラバン(第三小・六小・二小) * 市民のための医療講座 * 三歳児親子でロコチェック * ウォーキング教室 * 9月学習会『運動』アンケート結果について ・わくわく元気plus+について	29	【禁煙キャラバン】 ・3(火)第6小学校(4年生) ・17(火)第2小学校(4年生・6年生) ・31(火)第9小学校(4年生・6年生) 【ウォーキング教室】 ・6日(金)ウォーキング教室 柳窪コース、三津間先生、明治安田生命スタッフ協力あり 【健康増進計画第3次プラン】 ・アンケート調査結果 報告書掲載内容検討	60 196 185 17	4 4 4 6	
11月	7日	第7回三役会	・第17回部会の振り返り ・第18回部会について ・三歳児健診ロコチェックの進め方について ・東くるめわくわく元気plus+店舗周りにについて ・禁煙キャラバンについて * 成人のつどい対象者アンケート * 令和6年度の禁煙キャラバンの実施方法について	6	【わくわく元気plus+】 ・16日(木)3～4か月健診時PR実施 ・次年度に向けガイドブック掲載内容確認開始 協力店舗周り 11/8前沢小町周辺 11/8滝山商店街とその周辺 11/17東久留米駅北口周辺(天候不良のため推進員さん参加なし) 11/21東久留米卸売市場	20	5 2 3 3	2回
	22日	第16回健康づくり代表者会	・10月学習会「食事」について ・ベジチェック測定体験(明治安田生命) * 学習会「食事」アンケート報告 * 健康日本21(第3次)の栄養・食生活の目標について ・報告 * 禁煙キャラバン(第9小・神宝小) * ロコモティブシンドローム講演会・運動実践 * 歯と歯ぐきの健康フェスタ * 元気plus+PR * ゲートキーパー養成講座 ・わくわく元気plus+店舗周りにについて(報告) ・三歳児ロコチェックの進め方について ・活動担当表(1～3月)について	13	【親子でロコモチェック】 ・22日(水) 部会前にデモンストレーション打ち合わせ 【禁煙キャラバン】 ・20日(月)神宝小(4年生・6年生) ・29日(水)本村小(4年生・6年生) 【健康増進計画第3次プラン】 ・アンケート調査結果 報告書掲載内容検討	88 111	6 4 4	
12月	4日	第8回三役会	・第18回部会の振り返り ・第19回部会について ・令和6年度禁煙キャラバンについて ・2月活動報告会について	6	【わくわく元気plus+】 ・12/1号広報にて元気plus+PR ・次年度に向けガイドブック掲載内容確認 【親子でロコモチェック】 ・14日(木) 3歳児健診時親子でロコチェック体験 【禁煙キャラバン】 ・1日(金)小山小(4年生・6年生) ・5日(火)南町小(4年生・6年生) ・12日(火)第7小(4年生・6年生)	23	5 4 4 4	3回
		第17回健康づくり代表者会		13	【ウォーキングキャンペーン】 ・マップコース確認のため実踏 12/20(水)落合川コース事務局と一緒に 12/22(金)滝山コース事務局と一緒に その他のコースは事務局で確認 【健康増進計画第3次プラン】 ・アンケート調査報告書案、概要版掲載内容検討		3 3	
	15日	第19回健康づくり推進部会	・報告 * 禁煙キャラバン(本村小・小山小・南町小・第七小) * 三歳児健診親子でロコチェック * ゲートキーパー養成講座 ・令和6年度禁煙キャラバンについて ・推進員全員で写真撮影 ・活動担当表について ・活動報告会について(内容・タイトル決め) ・活動内容の検討(KJ法を使って) ・事務連絡(ウォーキングマップ実踏)	26				

1月	15日	第9回三役会	・第19回部会の振り返りについて ・第20回部会の内容について	7	【わくわく元気plus+】 ・25日(木)3～4か月健診時PR実施 【ウオーキングキャンペーン】 【健康増進計画第3次プラン】 ・アンケート調査報告書案、概要版掲載内容検討 ・市内ヒアリングに向けて各担当で内容検討	24	3	2回
		第7回健康づくり代表者会	・2月活動報告会について ・パネル作成について ・アンケート報告(成人のつどい・禁煙キャラバン・子どもたちから出た質問)	16				
	29日	第20回健康づくり推進部会	・V期推進員継続確認 ・健康づくり推進員活動報告会について(内容・スケジュール) ・活動報告会準備(各班に分かれて確認作業・パネル作成) ・報告 * 元気plus+PR・ウオーキングコース確認の実践 * 20歳の集いアンケート集計	32				
2月	5日	第10回三役会	代表者会を開催せず、2月の活動報告会作業日 ・健康推進員パネル作成 ・プレゼント準備 ・当日の担当毎に流れの確認	6	【わくわく元気plus+】 ・2/1号広報健康づくり推進員活動報告会、健康づくり推進員募集 ・2/5健康づくり推進員活動報告会準備作業(パネル作成・修正・プレゼント準備) ・2/27健康づくり推進員活動報告会 【親子でロコモチェック】 ・8日(木) 3歳児健診時親子でロコモチェック体験 【ウオーキングキャンペーン】 ・2/15号広報ウオーキングキャンペーンPR 【健康増進計画第3次プラン】 ・市内ヒアリング実施	95	12 13(AM) 23(PM)	3回
		第8回健康づくり代表者会		12				
	27日	第IV期健康づくり推進員活動報告会	第IV期健康づくり推進員 活動報告会 老いも若きも健康づくり ～あなたも周りの人も元気にする推進員活動～ * パネル展示 * 運動指導士によるロコモレ・ロコモチェック体験 * ペジチェック * 血管老化度測定 * わくわくスタンプラリー	37				
3月	4日	第11回三役会	・第21回部会について ・活動報告会について ・元気plus+について ・令和6年度スケジュールについて	6	【わくわく元気plus+】 ・7日(木)3～4か月健診時PR実施 ・18日 令和6年度版ガイドブック納入 7500部 ポスター A3:20枚 A2:120枚 ・協力店舗へ新「ガイドブック」配布(3日間) 【ウオーキングキャンペーン】 ・3/15号広報ウオーキングキャンペーンPR ・キャンペーンプレゼント獲得参加者 61名 ・缶バッチプレゼント参加者 ダイヤモンド富士 39個 ホトケドジョウ 61個 カワセミ 42個 柳窪小麦 54個 【健康増進計画第3次プラン】 ・市内ヒアリングまとめ 次年度計画策定に向けて、各担当決め 分野ごと(指標、グラフ、今までの評価、これから必要な事・今後やっていきたいこと)などのまとめ	17	1 9	1回
		第9回健康づくり代表者会		14				
	15日	第21回健康づくり推進部会	・学習会『運動』 講師:運動指導士 八重樫 香代先生 ・活動報告会(報告) ・元気plus+ガイドブック利用店周りについて ・事務連絡 * 元気plus+集計結果(累計) * 第2回健康づくり推進協議会について(書面開催) * V期活動内容について・スケジュール ・終了式 * IV期終了式 * 卒業する推進員さんより一言 * 会長より一言	37				

(2) 東くるめわくわく元気 plus+

健康づくりのきっかけづくりとして、平成 29 年 1 月より「東くるめわくわく元気 plus+」事業を開始。具体的には、様々な情報が記載されている「東くるめわくわく元気 plus+ガイドブック」のシートに、2～3 週間の健康づくりの取組と健診受診等のボーナスポイントを記載して申請により、市内カード利用店（令和 5 年 4 月現在 115 店舗）で利用できるお得なカードを発行。生活の中で気軽に楽しく健康づくりに取り組むことができる仕組みにより、市民の健康意識を高めることを目指す。

①周知活動

ア 3～4 か月児健康診査（健康づくり推進員による周知活動）

実施回数	6 回（令和 5 年 4 月～令和 6 年 3 月までの 3～4 か月児健診時）
会 場	わくわく健康プラザ
対 象	3～4 か月児健康診査受診者
内 容	①受診者全員にガイドブックを配布 ②健診終了した方へ個別に声かけを行い、事業紹介ブースで事業を周知 ※健診会場に事業紹介ブースを設置（協力店紹介等のパネル展示も設置） ※毎回、健康づくり推進員 3～5 人程度で実施 ③3～4 か月児健康診査の翌月頃に予定されている BCG 来所時に申請することを伝えている（回収率増のため）

実施結果

元気シート 配布数	元気シート目標 記入者数	目標記入者 割合	推進員 参加数
273 人	109 人	40%	35 人

イ パネル展示及び活動報告会での周知（健康づくり推進員による周知活動）

日 程	①令和 5 年 6 月 12～14 日 パネル展示 ②令和 6 年 2 月 27 日 活動報告会
会 場	市民プラザ 屋内広場
対 象	本庁来庁者
内 容	①わくわく元気 plus+のパネルを作成し、ガイドブックとともに展示 ②健康づくり推進員による事業紹介
参加状況	参加者数 ①68 人 ②95 人

ウ 健康課による周知活動

①広報ひがしくるめへの掲載 年5回(4/1号、6/1号、9/1号、12/1号、2/15号) 市 Facebook と市 Twitter への掲載を広報掲載月に合わせて行った。(年5回)
②子育て応援メールでの周知
③健康課事業を通しての周知及び市役所内(市政情報コーナーや関係各課窓口等)、市公共施設へ ガイドブック設置
④関係機関にガイドブック設置及びポスター掲示の依頼 (医師会、東久留米市歯科医師会、東久留米市薬剤師会、東久留米市社会福祉協議会、 東久留米市商工会等)

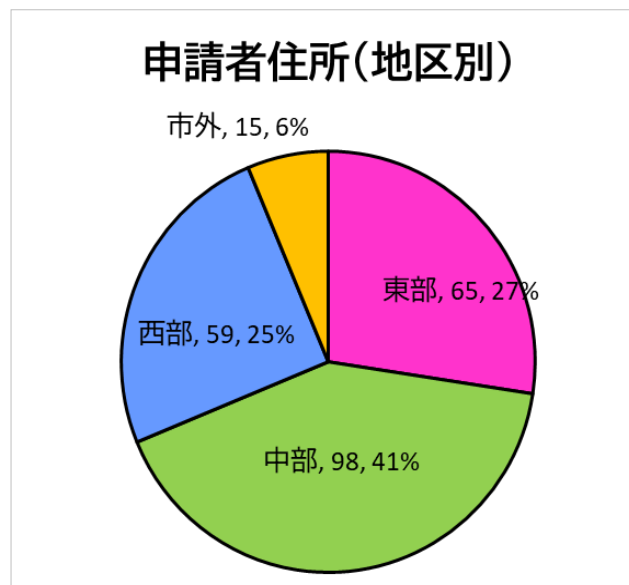
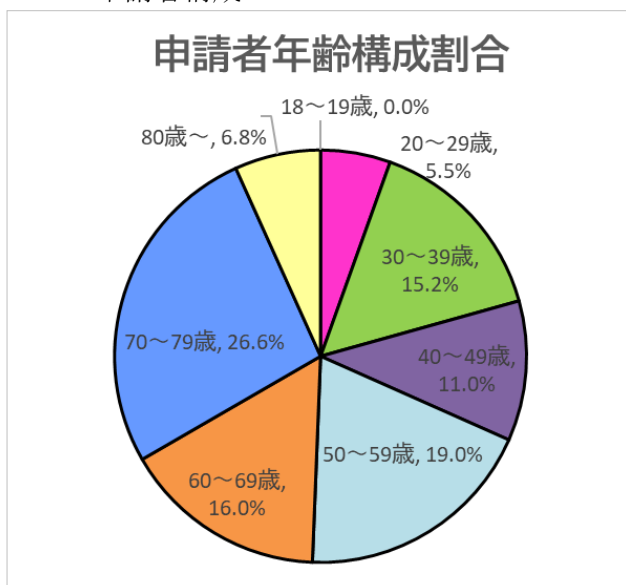
関係機関への依頼数

配布先	配布施設数
東久留米市医師会	29 か所
東久留米市歯科医師会	30 か所
東久留米市薬剤師会	31 か所
社会福祉協議会等	2 か所

②申請状況

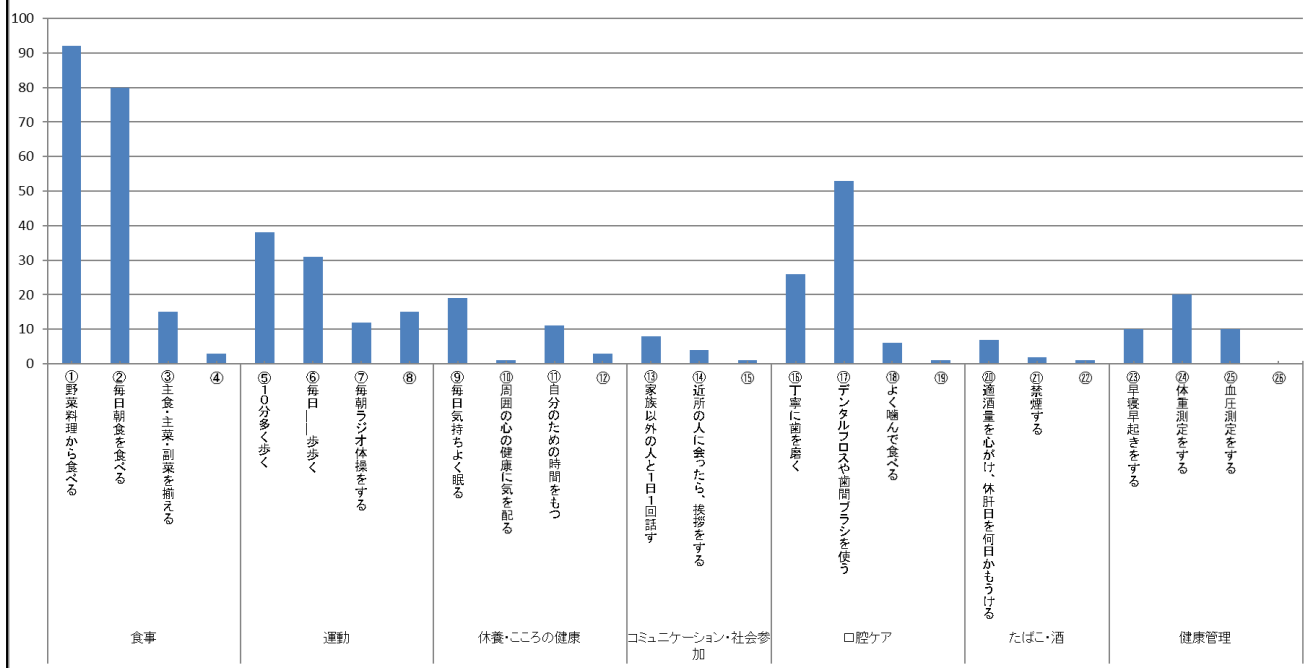
実施期間	令和5年4月1日～令和6年3月31日
申請者数	237人 ※うちオンライン申請 89人 (平均年齢 57.5歳 最高齢 94歳、最若齢 22歳)

申請者構成



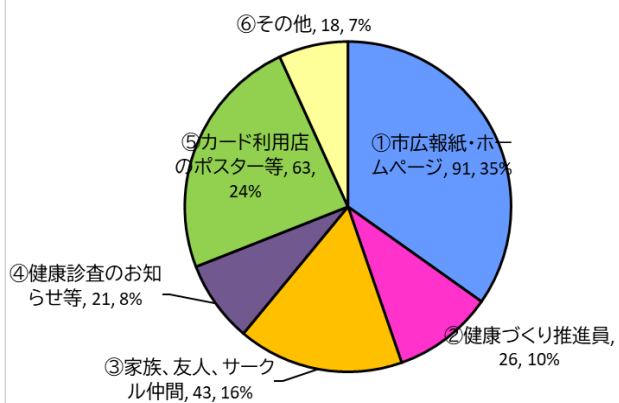
目標項目別件数（1回につき2つ目標を立てる）

目標1・2の選択肢

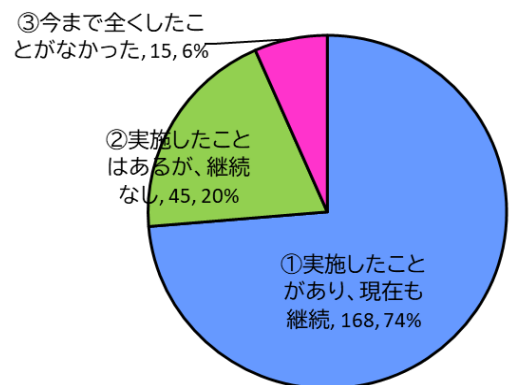


アンケート集計結果

質問1(元気plus+を何から知ったか?)(複数回答)



質問2(健康づくりの継続的経験は?)



(3) 市健康増進計画策定のための評価及び次期計画策定のための基礎資料の作成

現在の健康増進計画の計画期間が令和 6 年度末までとなっているため、現計画評価及び次期計画策定の基礎資料とするため、以下を実施。

①「健康に関するアンケート」の実施

目 的	健康増進計画「わくわく健康プラン東くるめ(第 2 次)」及び自殺対策計画(東くるめほっとプラン)の最終評価を行うとともに、市民のこころとからだの健康づくりについての考え方や取り組みについて状況を把握し、次期健康増進計画及び自殺対策計画の基礎資料とすることを目的に実施
実施期間	令和 5 年 7 月 3 日 (月) ～7 月 21 日 (金) (7 月 31 日 (月) 到着分までを集計)
対 象	市内在住の 10 歳以上の方から世代別に合計 3,000 人を無作為抽出
調査方法	郵送配布・郵送及びインターネット回収による本人記入方式
そ の 他	結果報告書を作成し、関係部署に配布した

実施結果

調査種別	年代区分	配布数	有効回収数 (うち WEB 回答数)	有効回収率 (WEB 回答の割合)
学童・ 思春期	小学生 (10 歳以上)	478 件	177 件 (30)	37.0% (16.9%)
	中学生	418 件	133 件 (37)	31.8% (27.8%)
	高校生年代	405 件	86 件 (36)	21.2% (41.9%)
	不詳	—	5 件	—
	小計	1,301 件	401 件 (103)	30.8% (25.7%)
青・壮年 期、 高齢期	青・壮年期	1,000 件	278 件 (112)	27.8% (40.3%)
	高齢期	699 件	361 件 (16)	51.6% (4.4%)
	年齢無回答	—	37 件	—
	小計	1,699 件	676 件 (128)	39.8% (18.9%)
合計		3,000 件	1,077 件	35.9%

②団体ヒアリングの実施

内 容	市民の暮らしや心身の健康づくりにかかわる関係機関や団体から、健康づくりに関する活動や、取組のアイデアなどを聞き取り、次期健康増進計画の基礎資料とすることを目的に令和 5 年 8～9 月に実施。対象は、東久留米市内で活動する 10 の関係機関・団体の代表者とし、調査票の配付・回収後、一部団体に対し聞き取り調査を実施。
-----	--

③庁内ヒアリングの実施

内 容	庁内関係各部署の計画や活動内容等を聞き取りし、健康づくりの視点で今後の連携について確認した。(令和 6 年 2 月 21 日～3 月 5 日 庁内 5 部 8 課 9 係)
-----	--

24 自殺対策事業

(1) 地域におけるネットワークづくり

① 自殺対策推進協議会及び自殺対策推進連絡会（推進部会含む）

令和 5 年度は、次期市自殺対策計画を策定するため、会議を合計 8 回開催し、「市自殺対策計画（第 2 次）」を策定するに至った。

【会議の開催経過及び検討内容】

会議名	開催日程	議題
自殺対策推進部会	【第 1 回】 令和 5 年 7 月 4 日 (火)	・東久留米市自殺対策計画の改訂について ・令和 5 年度自殺対策事業等日程について
	【第 2 回】 令和 5 年 8 月 18 日 (金)	・東久留米市自殺対策計画(第 2 次) 素案について
	【第 3 回】 令和 5 年 9 月 20 日 (水)	・東久留米市自殺対策計画(第 2 次) 素案について
自殺対策推進連絡会	【第 1 回】 令和 5 年 6 月 30 日 (金)	・東久留米市自殺対策計画の改訂について ・令和 5 年度自殺対策事業等日程について
	【第 2 回】 令和 6 年 1 月 24 日 (水)	・東久留米市自殺対策計画(第 2 次) 案について ・令和 6 年度自殺対策事業等日程予定
自殺対策推進協議会	【第 1 回】 令和 5 年 7 月 12 日 (水)	・東久留米市自殺対策計画の改訂について ・令和 5 年度自殺対策事業等日程について
	【第 2 回】 令和 5 年 8 月 30 日 (水)	・東久留米市自殺対策計画(第 2 次) 素案について
	【第 3 回】 令和 5 年 10 月 4 日 (水)	・東久留米市自殺対策計画(第 2 次) 素案について

(2) 自殺対策を支える人材の育成

① ゲートキーパー養成研修（職員対象）

日 程	令和 6 年 2 月 21 日 (水)
会 場	本庁舎 701 会議室
対 象	市職員（会計年度任用職員含む）
内 容	市自殺対策にある「職員一人ひとりがゲートキーパー」を目指し、職員課と共同して毎年実施している。 ①市の自殺の状況等（健康課） ②講話及び傾聴の実践 こころに寄り添うゲートキーパー ～あなたの声かけが大切な命を守ります～ 講 師：東京公認心理師協会 公認心理師 遠田 諭氏
参加状況	参加者数 36 人（事務局 5 人含む）

②ゲートキーパー養成講習「ほっとするまち講座」（一般市民・関係者対象）

日時	1 日目	2 日目	3 日目
	令和 5 年 11 月 18 日(土) 午後 1 時～4 時	令和 5 年 12 月 2 日(土) 午前 9 時半～12 時半	令和 5 年 12 月 10 日(土) 午前 9 時半～12 時半
会場	本庁舎 701 会議室	本庁舎 701 会議室	本庁舎 701 会議室
内容	◆本市の自殺の状況等 健康課 ◆こころの健康づくりに ついて 講師： 精神科医 落 裕太氏 ◆ゲートキーパー講習 講師： 東京公認心理師協会 公認心理師 遠田 諭氏	◆知って安心セーフティネット DV 被害等の相談について 生活文化課 木村課長 生活困窮者の支援について 福祉総務課 斉藤係長 精神障害者の制度について 障害福祉課 藤主査 高齢者のための総合相談窓 口（地域包括支援センター） 介護福祉課 原田係長	◆ゲートキーパー講習 【実践編（ロールプレイ）】 講師：東京公認心理師協会 公認心理師 遠田 諭氏 ◆地域活動紹介 ファシリテーター 社会福祉協議会 天野氏 健康づくり推進員 橋村氏 フードパントリーひよこ 実行委員会 古谷氏 NPO ころあ 宮本氏 松が丘カフェ みよしさんち 坂本氏
参加 者数	32 人 ※申込者数 45 人 (うち、オンライン聴講者 4 人)	28 人	29 人

【関係機関内訳】 地域包括支援センター2, 在宅支援センター1, 福祉施設勤務 4, ボランティア 1

③庁内の個別相談支援状況

提出件数	全 3 件(こども 1 件、成人 2 件)
内 容	健康課で直接相談を受けたケースが 2 件あり直接対応した。 他課からの提出ケースについては、健康課が間に入り関係課と調整し支援体制をつくるに至った。

(3) 市民への周知・啓発

①パンフレットの作成・配布

内 容	自殺予防に関する情報や相談先等を記載したパンフレットを作成し、市内の施設等に設置して情報の周知を図っている。なお、相談先情報については、毎年更新している。 令和 6 年 4 月のパンフレットの改訂では相談窓口の修正を行い、1,800 部増刷。 市広報紙 9 月 1 日号、10 月 15 日号、3 月 1 日号で周知した。
配 布 先	市役所 1 階(福祉総務課・障害福祉課・介護福祉課・市政情報ラック)、同 2 階(児童青少年課・男女平等推進センター)、わくわく健康プラザ内、市内各図書館・各児童館・各連絡所など配布。 その他、健康課事業及び健康づくり推進員活動時にも配布している。

②広報・ホームページ等での周知

市 H P	①トップページに「こころの健康づくり」ページのバナーを掲載し、こころの健康に関する情報や相談窓口紹介にアクセスしやすいようにしている。 ②「こころのオンライン避難所」に関する情報を追加。
広 報	①9月・3月の自殺予防週間等の時期に合わせて情報提供 ②10月15日号でゲートキーパー養成講習・自殺予防啓発パンフレットの紹介

③自殺予防週間等の周知

内 容	①市広報紙9月1日号・3月1日号やホームページへ相談窓口を掲載。 ②パネルやポスター、リーフレット等の展示（わくわく健康プラザ内）。 ③中高年男性に相談を呼びかけるポスター（厚生労働省）を、中高年男性が多く利用する施設（郵便局、イトーヨーカドー）へ掲示。
-----	---

④都内の相談窓口や東京都の自死遺族・相談先のリーフレット等の周知

内 容	①各リーフレットを自殺予防強化月間時にわくわく健康プラザや市内各図書館や各児童館等へ設置。 ②市発行の自殺予防パンフレット内に「とうきょう自死遺族総合支援窓口」を新たに掲載。
-----	--

25 保健師・栄養士・歯科衛生士による相談

内 容	保健師、管理栄養士、歯科衛生士等による電話・面接相談（随時実施）
対 象	乳幼児から高齢者

相談内訳

内容	乳児	幼児	学童・ 思春期	妊婦	産婦	成人	高齢者	計
医療・健康相談	372	720	4	921	203	139	160	2,519
難病	0	2	0	0	0	3	0	5
精神	0	0	1	17	23	10	1	52
D V・虐待	12	10	1	9	18	5	0	55
栄養	25	23	41	11	2	9	7	118
歯科	18	23	8	1	1	5	5	61
福祉	2	6	0	275	7	6	5	301
発育・発達	98	82	3	4	2	—	—	189
育児	130	206	0	15	70	—	—	421
予防接種	130	158	92	0	5	—	—	385
遊び場・仲間	0	0	0	0	1	—	—	1
その他	2	97	0	76	9	66	18	268
合計	789	1,327	150	1,329	341	243	196	4,375

26 栄養関連事業

(1) 職域を越えた地域の健康づくり

内 容	地域住民の様々な「食」に関わる場面において、健康づくりに向けた行動変容を起こすような体制づくり、課題の共有化を目的として、職域を越えて庁内の健康課・障害福祉課・学務課・子育て支援課の四課の栄養士が連携を図っている。
-----	---

会議の開催

	代表者会	全体会	内 容
1 回目	4 月 24 日	6 月 14 日	・「東久留米市食育推進づくりの基本方針」の見直しに向けて（現状、今後のスケジュールなど）（全体会のみ） ・年間予定の確認 ・東くるめの野菜レシピ Part16 の内容選考 ・6 月食育月間の取組について など
2 回目	8 月 29 日	9 月 22 日	・「東久留米市食育推進づくりの基本方針（改訂版）【素案・たたき台】」について ・9 月食生活改善普及運動「めざましスイッチ朝ごはん」月間について ・情報交換のテーマ検討、当日の進め方の検討（代表者のみ） ・栄養・食生活ネットワーク会議の報告（全体会のみ） など
3 回目	1 月 21 日	2 月 19 日	・東くるめの野菜レシピ Part16 の配布・取組状況について ・食育実践評価シートの発表、共有 ・情報交換：各課のアレルギー対応について ・次年度の計画について ・食を通した地域の健康づくり連携通信（保健所）の内容確認（代表者会のみ） など

(2) 「めざまし スイッチ 朝ごはん」（食生活改善普及運動）の取り組み

目 的	全ての世代の課題である「朝食の欠食を減らす」「野菜の摂取量を増やす」ことを目指して各ライフステージに働きかけていく
内 容	①広報ひがしくるめ（9 月 1 日号）に記事を掲載 ②ホームページで「朝食のメリット」について公開 ③わくわく健康プラザ施設内に朝食に関するパネル・レシピ等を展示 ④四課共通シンボルマークを印刷物などに活用 ⑤教室参加者に対して、朝食に関するアンケートを実施

(3) 東くるめの野菜レシピ Part16 作成、配布

目 的	「朝食の欠食を減らす」「野菜の摂取量を増やす」「栄養バランスのとれた食事」の周知
内 容	①テーマを『もう 1 皿プラス野菜料理でバランスのとれた食事』とし、改めて食卓に野菜料理を「もう 1 皿」加えていくことを提案した（掲載内容は以下参照） ②乳幼児健診、各事業での取組 健診受診者及び事業での配布、アンケート実施 ③大型スーパーへの設置依頼、設置後アンケート（設置の反応）実施 ④市内公共機関への配布 ⑤健康づくり推進員・自主グループ等に配布 健康づくり推進員の学習会にて掲載レシピの調理実習を実施
印刷部数	23,000 部（学務課、子育て支援課、障害福祉課含む）
発 行	令和 5 年 11 月

収納レシピ

冬の野菜レシピ	なます煮、もったいないきんぴら、納豆和え、ロマネスコのベーコン炒め
夏の野菜レシピ	豆乳かぼちゃケーキ、かぼちゃのごま和え
いつでもおいしい野菜レシピ	ベーコンときのこのソテーサラダ、きゃべつとツナのうま塩サラダ
主食・主菜でおいしい野菜レシピ	冬のいろどりサンドイッチ、カラフルマーボー野菜 蒸し野菜のしゃぶしゃぶ

配布先（健康課担当分）

配 布 先	枚 数
健康課事業（教室・健診）	1,285 枚
大型店舗（4 か所）	400 枚
市内公共機関	1,300 枚
わくわく健康づくり推進部会	60 枚
地域活動栄養士会、 自主活動グループ 等	19 枚
合 計	3,064 枚

※その他 窓口、施設内で配布
学務課、子育て支援課は適宜、保護者を中心に配布

(4) 食育実践評価シート

目 的	1 年間実施した食育を振り返ることで自己評価と今後の活動の推進に役立てる。 食育実践評価シート作成後の意見交換等で、ライフステージを越えた食育への理解を深める
内 容	【四課共通掲載内容】 ①「めざましスイッチ朝ごはん」の取り組み ②東くるめの野菜レシピ Part16 の取り組み 【健康課事業（個人シート）】 ③プレママクッキング ④もぐもぐ幼児食 ※その他、障害福祉課、学務課、子育て支援課の栄養士各個人でシートを作成

(5) 栄養・食生活ネットワーク会議

目 的	多摩小平保健所と圏域 5 市で構成され、『生涯にわたる食を通じた健康づくりの充実』を目標に掲げ、「栄養バランスのとれた食事の推進」に取り組んでいる
内 容	今年度は保健所・圏域 5 市共通で 6 月の食育月間に「地場野菜を活用して栄養バランスを考える part3」をテーマに、「簡単バランス朝食の提案；プラス主菜・副菜を！」を重点テーマとして取り組んだ。 保育園、小・中学校等では 6 月の給食日よりでテーマを紹介した。各課で取り組んだ内容は多摩小平保健所へ報告した。 健康課では広報への掲載と関連記事をホームページで公開し、わくわく健康プラザ内で展示を行った。

(6) 自主活動支援

①市民による自主活動支援

団 体 名	美友理(みどり)会 構成：病態予防教室修了者（H11～18）、健康づくりに関心のある市民
内 容	講師に栄養士（地域活動栄養士会）を依頼し、調理実習および健康講話を中心に活動している。
支援内容	栄養士から活動内容について報告を受け、内容の方向性など相談を受けている。 会の代表者から開催の方法等必要時相談を受けられる体制をとっている。

②栄養士による自主活動支援

団 体 名	東久留米市地域活動栄養士会 構成：市内および近隣市に居住で、地域活動に興味のある栄養士
内 容	介護福祉課や環境政策課からの依頼事業などを請け負っており、様々な市民を対象に食生活のアドバイザーとして活動している。
支援内容	健康課からは研修会の案内や、健康日本 21（第三次）など国の動向について情報提供を行っている。

27 委員会等

(1) 地域医療協議会

市の医療行政の推進と市民公衆衛生に関する協議機関として設置し、2回の会議を実施。

第1回 令和5年7月3日 ・令和4年度の保健衛生事業報告について

第2回 令和6年2月5日（書面開催） ・令和6年度の保健衛生事業計画について

委員構成 （任期 令和7年3月31日まで）

東久留米市医師会 4人、東久留米市歯科医師会 2人、東久留米市薬剤師会 1人、
東京都多摩小平保健所 1人、東久留米市 2人

(2) 健康づくり推進協議会

市民の健康保持・増進を図るため、健康づくりに関する普及啓発のための会議を実施する。

委員構成(任期 令和5年4月1日～令和7年3月31日まで)

東久留米市医師会	1	東久留米市歯科医師会	1
東久留米市薬剤師会	1	東京都多摩小平保健所	1
東久留米市社会福祉協議会	1	東久留米市民生・児童委員協議会	1
東久留米市シニアクラブ連合会	1	東久留米市社会教育委員会	1
東久留米市スポーツ推進委員	1	学識経験者	1
東久留米市身体障害者福祉協会	1	市民代表(公募)	2
東久留米市地域活動栄養士会	1		

①第1回

日 程	令和5年5月22日
会 場	わくわく健康プラザ
議 題	①令和5年度 健康増進事業予定について ②市健康増進計画「わくわく健康プラン東くるめ(第2次)」について ③「健康に関するアンケート」について

②第2回

日 程	令和6年2月
会 場	書面開催
議 題	①市健康増進計画「わくわく健康プラン東くるめ」について ②令和6年度 健康増進事業予定について

(3) 東京都薬物乱用防止推進東久留米地区協議会

薬物乱用の根絶を図ることを目的とし、市内中学校から薬物乱用防止に関するポスター・標語を募集し表彰を行う等、薬物乱用防止のための啓発活動を推進している。

(会議)

総会 令和5年5月17日

ポスター・標語審査会 令和5年9月27日

(啓発活動)

ポスター・標語募集事業 応募件数 (ポスター93件・標語1,640件)

市民みんなのまつり 令和5年11月11日及び12日

(4) 自殺対策推進協議会等

自殺対策推進協議会及び自殺対策推進連絡会 (推進部会含む)

東久留米市自殺対策計画策定及び計画推進に関する検討、庁内及び関係機関との連携を図ることを目的として設置している。

①体制

【東久留米市自殺対策推進協議会】

協議会は、15人以内の委員をもって構成し、委員は、次に掲げる者から市長が委嘱する。

- ・識見を有する者 1人
- ・商工関係者 1人以内
- ・保健医療関係者 4人以内
- ・警察又は消防(救急救命)の関係者 2人以内
- ・福祉関係者 3人以内
- ・公共交通機関関係者 1人以内
- ・教育関係者 1人以内
- ・公募による市民 2人以内

【東久留米市自殺対策推進連絡会及び推進部会】

- ・自殺対策推進連絡会委員 (福祉保健部長、教育部指導室長、4部10課(館)長)
- ・自殺対策推進部会委員 (福祉保健部健康課長、4部11課(館)13係長(主査))

②議題等

「24 自殺対策事業 (1)地域におけるネットワークづくり」を参照。

(5) 東久留米市予防接種健康被害調査委員会

予防接種による健康被害の適正かつ円滑な処理に資するため、医学的見地から調査を行うものとし設置している。

- ・令和6年1月16日開催：予防接種による健康被害申請に関する疾病状況等について (3件)
委員構成(任期 令和7年10月12日まで)

東久留米市医師会会員 1人、保健所の職員 1人、専門医師 1人

28 市民のための医療講座

東久留米市医師会、東久留米市歯科医師会、東久留米市薬剤師会による主催及び市健康課共催により、年間4回の講座を開催。

実施内容

開催日	内 容	講 師 等
6月17日 第90回	With/After コロナの高齢者ワクチン戦略 ～带状疱疹ワクチンを中心に～	講師 独立行政法人国立病院機構東京病院 感染症科部長 永井 英明氏 司会 東久留米市医師会 会長 熊野 雄一氏
9月16日 第91回	知らぬ間にしている歯ぎしり、そこからつながる顎関節症とは ～明日からできる予防法と改善法～	講師 東京都立多摩北部医療センター 歯科口腔外科 責任医長 潮田 高志氏 司会 東久留米市歯科医師会 専務理事 神谷 貴充氏
10月14日 第92回	今年の冬の感染症について ～インフルエンザと新型コロナウイルス感染症を中心に～	講師 公立昭和病院 感染症科医長 谷山 大輔氏 司会 東久留米市医師会 会長 熊野 雄一氏
2月10日 第93回	市民の皆様に役立つ！お薬の基本的な知識	講師 東久留米市薬剤師会 会長 大槻 健人氏 講師 東久留米市薬剤師会 理事 白井 直美氏 講師 東久留米市薬剤師会 理事 工藤 真知子氏 司会 東久留米市薬剤師会 会長 大槻 健人氏